

郷村令條録

六

73  
7091  
6



73  
7091  
6

A22.9  
G69  
6



<2000-559>  
88-982

郷村令條録卷之六

課役

清年貢令并之小役抄令門令洪役抄決定  
持子札ホ之於清達屬之

元禄五年

光

一 清年貢令并之小役抄令門令洪役抄決定  
通年貢令并之小役抄令門令洪役抄決定  
止之度度令并之小役抄令門令洪役抄決定  
此等而令并之小役抄令門令洪役抄決定



一 出人有内長おのり長お出人情念を有る者お度々下中升り候  
 内右の邊に候事、右角に候度下中升り候事、令用拾条  
 太の坊念、下中速拾出下中候事

一 名之長太、白内坊念、長升度、下中升り候事、右角に候  
 上中、下中坊念、候不潤法仕候、右角に候、三新其妻又  
 太中升り候、後考り候事を入才判下候事

一 太、下内所、其大返り候事、長出候事、急候事、由地敷原度  
 おお拂、又其妻子并主人、亦其公、おおとし、代在中、速拾出下  
 候事

一 太、出人有坊念、下中坊出候事、太欠落、未返り、若して有候事、左  
 の邊、生村、下中升り候事、度お尋出候事、右角に候、下中坊念、候事、  
 一 太、下邊、右角に候、羽小市、是代、代不名、若、不抄、真跡、白市、為

代、出候事、内、島、園、村、名、之、勘、定、書、下、中、屋、材、名、之、書、左、為、米、田、村  
 名、之、書、左、為、長、太、出、人、定、之、外、坊、与、内、所、不、中、以、候、才、判、下、中、坊  
 念、候、事、下、中、候、廣、員、拾、英、文、元、下、中、以、名、那、代、中、一、候、候、事、  
 太、下、邊、候、事、下、中、升、り、候、事、  
 為、二、月、廿、三、日

享保八年

- 享保八年、清言、菘、糠、之、割、 太、之、割
- 一 壹万五千五百拾八把 菘 一 千四百五拾五把 小津村
- 一 拾石 糠 一 壹石 小津村
- 日九辰年 太、之、割 一 千九拾六把 小津村
- 一 壹万五千六百六拾四把 菘

一拾石

糠

一七石

享保十三年

一七方五石六拾五把

蒸

一七石九拾六把

一拾石

糠

一七石

小澤村

享保十三年

光

去辰年下野國鬼怒川渡 遊川通出普法身以入用七陸奥

火野上國役敷了以苦之太之入利合言之内拾分一七段

以後法 括加生能之太之國法科社教寺社教元不跡言

百不身合言言由法其食之元元村之方不互之苗有在九分渡

上納言言之方出代官伊奈事太之地田長八所法本小太下野田

之序有向口人之内上法海之方出納言

一寺社教之方出科を而之生不支配之出代有下取集社教を而之

生不給之地以カ取集出代有并給之地以カ又右之出代有内カ

與海之方

一取給言并込之方勿御給之生材之有之カ其之以長以太之

其之合納取海の上之落之給地言別案文之通言并出助

定而カ括出之方之カ社教之方也右之通家寄之方不其分

之生給之地以カ社教之方言加出括出之方之

一言其之合納其之出代有之方不其形を不之給知之方并

取係出助定而カ出括出之方之

以上

己九月

約本根肥後也

實 掃磨也

久松大和寺  
稻生下野寺

萩原源左

松岡源左

辻六郎左

津谷武右

細田源三郎

淡川延良

津原國隆

新田長

淡川村

百智五郎

本吉氏度良

十月十日進

片岡弁右

世田竹右

小澤長右

小林光右

土屋忠右

享保十三年十月

和田文右

光

一役令其在也

本於會亦令修練包中海、万要令出、以是生也代發  
お返し、有難、有、生、心、改、了、有、之、心

一 金子持来、其左、色持来、以振、了、来、以

一 法、法、之、何、百、何、持、之、

一 法、法、分、持、之、安、五、分、

一 太、之、色、持、上、中、以下

一 年、年、月、日、

一 四、代、發、收、練、刺

一 月、日、為、名、

一 一、度、亦、法、以、別、會、之、書、丹、令、子、上、納、以、良、言、持、係、出、佛、家、  
老、氣、方、令、子、之、心、之、衰、去、法、刺、不、亦、後、了、中、以、生、法、又、以、

一 者、以、勤、定、之、良、也、出、了、有、之、心、下

一 已、十、月

享保十五年

一 法、役、札、之、定

一 綿、札、紙、札、持、手、札、紙、濂、札、不、亦、若、服、下、好、商、賣、商、人、之、至  
子、在、又、之、由、然、之、若、手、代、下、人、亦、持、出、以、良、同、若、人、性、之、若、若  
之、極、多、別、系、亦、在、其、若、之、出、以、為、其、子、在、了、大、一、切、各、用  
勿、論、役、札、之、代、了、別、人、之、商、賣、物、政、以、良、裝、各、刺、以、良、若、商  
以、之、切、而、方、之、日、后、之、若、之、内、商、人、之、外、之、人、收、之、出、及、若  
之、連、之、教、札、之、文、所、

一 綿、札、紙、札、不、亦、若、店、賣、之、外、振、也、也、之、商、賣、之、若、店

一 養子親類等々  
隨之教札一應存之

附高貴之物亦下札あり其利生利生族も亦也  
終教之りは万自今之世に之り

一 知子札鳩札あり若前之り中身重之遊所物之り村之り大  
所為之り物亦之り之り教生之り所若日若之り若大儀札  
格之り準勿神人教教者札教之り且又別人下札  
次世之り

一 右之り遊藝高貴物亦下札若教之り所若之りも高貴之  
り之り若之り若之り上之り札あり其性之り高以之り物亦下札  
札持未之り中若之り本儀物高貴物及之り中身重之り若大定  
法持若貴之り是也保教札之り波方之り之り生疏之り遊入成之り

一 右之り遊藝高貴物亦下札若教之り所若之りも高貴之  
り之り若之り若之り上之り札あり其性之り高以之り物亦下札  
札持未之り中若之り本儀物高貴物及之り中身重之り若大定  
法持若貴之り是也保教札之り波方之り之り生疏之り遊入成之り

右之り遊法役札別紙之り遊所支配下  
享保十一年年九月  
斤園芥右之り

享保十一年

見

一 刻了八子三言二十七名斗分  
一合七拾之り或分法分分分

浪川紙

一 拾得由拾分若之り若之り  
二月上病

一 拾得由拾分若之り若之り  
七月上病

一 日光寺修後所傳之り先達之り中身重之り遊所代



安永人足七百八十 恒升然大出入判示る多判り平の共人足浅  
も有るに付し庶民之より首回り或分以て大之来米穀  
下並に付在るも金銭通用不備に之より大升右之庶民  
判別大積貯を程に 恒升之度上納して付る後以て大  
右之極之に三月七月西度之出令判別中付る右之極細  
下にも付るに付し之等抽出程村々小判にて中  
升之月所立日正百金而下上納下有力に下

二月十日

今村綿吉  
片岡谷右  
株田平左  
世田仙右

太判

一 五百三拾七匁八分あり 傳書備  
合し七百三拾七匁八分あり

一 七百三拾七匁九分あり 六匁

一 七百三拾七匁九分あり 六匁

一 七百三拾七匁九分あり 六匁

七月十日

七月十日

一 四百拾七匁七分あり  
合し七百三拾七匁七分あり

一 七百三拾七匁九分あり 三月十日

一 七百三拾七匁九分あり 七月十日

七月十日

一 七百三拾七匁九分あり 七月十日

一 四百七拾七匁七分あり 傳書備  
合し七百三拾七匁七分あり

一 七百三拾七匁九分あり 七月十日

一 七百三拾七匁九分あり 七月十日

一 七百三拾七匁九分あり 七月十日

一 七百三拾七匁九分あり 七月十日

七月十日

一 六百三拾七匁七分あり 傳書備

一 七百三拾七匁九分あり 七月十日

一 七百三拾七匁九分あり 七月十日

一 七百三拾七匁九分あり 七月十日

七月十日

一 七百三拾七匁九分あり 七月十日

17  
一 四万五千元分金五元七毛 二月病  
二 五万五千元分金五元七毛 七月病

17  
一 五万五千元分金五元七毛 二月病  
二 五万五千元分金五元七毛 七月病

17  
一 四万五千元分金五元七毛 二月病  
二 五万五千元分金五元七毛 七月病

17  
一 四万五千元分金五元七毛 二月病  
二 五万五千元分金五元七毛 七月病

17  
一 四万五千元分金五元七毛 二月病  
二 五万五千元分金五元七毛 七月病

17  
一 四万五千元分金五元七毛 二月病  
二 五万五千元分金五元七毛 七月病

一 五万五千元分金五元七毛 七月病

17  
一 四万五千元分金五元七毛 二月病  
二 五万五千元分金五元七毛 七月病

一 四拾五元分金五元七毛 二月病  
二 五拾五元分金五元七毛 七月病

日光湯用出少令割

一 武人 出少人 湯川組  
二 武人 湯川組  
三 武人 湯川組

日光湯用出少令割  
出別出少令割  
出別出少令割

子出之江口三席右為換山并口大日正九月、其色下、  
内流内合日亥二月、百近之、又老村中、つくのい、  
七、五、百、又、出、昔、清、山、仕、出、之、其、色、答、村、中、由、漢、作、

日光清用新足源出人之別

一八人 足源日人  
武松九人 新出人

清川組

太一別

五人出内老人足源  
一四人 七、五、武、之、毛  
外武、之、毛、八、毛、武、之、毛、方、方、五、答

八人出内老人足源  
一三人 九、分、之、毛  
外九、分、之、毛、武、之、毛、方、方、五、答

三人出内老人足源  
一三人 四、分、之、毛

武之毛

二人出内老人足源  
一二人 四、分、之、毛  
武之毛

内 武、之、毛、八、毛、武、之、毛、方、方、五、答  
外 九、分、之、毛、八、席、武、之、毛、方、方、五、答

内 武、之、毛、八、分、之、毛、久、武、之、毛、方、方、五、答  
外 武、之、毛、九、分、之、毛、武、之、毛、方、方、五、答

四人出内老人足源  
一三人 六、分、之、毛

武之毛

一人出  
一一人 六、分、之、毛  
武之毛

外 六、分、之、毛  
武、之、毛、八、分、之、毛、武、之、毛、方、方、五、答

外 武、之、毛、五、分、之、毛、武、之、毛、方、方、五、答  
武、之、毛、九、分、之、毛、武、之、毛、方、方、五、答

一人出  
一一人 七、分、之、毛

武之毛

七人出内老人足源  
一七人 七、分、之、毛  
武之毛

内 武、之、毛、五、分、之、毛、武、之、毛、方、方、五、答  
外 武、之、毛、三、分、之、毛、平、武、之、毛、方、方、五、答

内 武、之、毛、九、分、之、毛、武、之、毛、方、方、五、答  
外 武、之、毛、四、分、之、毛、武、之、毛、方、方、五、答

一人出  
一一人 四、分、之、毛

武之毛

一人出  
一一人 九、分、之、毛  
武之毛

一 内 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )  
 三人 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )  
 一 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )  
 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )

ノ之拾七人

式人 成梅月出 氏 ( ) 介

内八人 是源 亥 亥 出  
 式拾七人 新小人 亥 亥 出

一 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )  
 一 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )  
 一 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )

一 公用 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )  
 一 村 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )

享保十六亥年三月十四日

刻 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )  
 伴 左 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )  
 今 村 孫 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )  
 放 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )  
 放 代 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )  
 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )

太 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )  
 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )  
 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )  
 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( ) 氏 ( )

日光清用足控追刻

一斗人

淡川組

一斗人

一斗人

吉左衛門  
伊豆郡

享保廿九年

光

此度本町御敷金浦市之由吉左衛門小市右衛門伊豆郡之吉左衛門  
所領系同屋敷建小漢本宮汁道之吉所吉左衛門吉左衛門  
所領仕度形身中之通中付向後左様之振立高貴之  
後之由

一系須養出之吉左衛門所領同屋敷持来養後之由勿

海地所領持来御敷金浦市之由吉左衛門所領同屋敷之由勿  
高貴付之吉左衛門之吉左衛門所領同屋敷之由勿  
所領之由他領之由持来御敷金浦市之由吉左衛門所領同屋敷之由勿  
文合之由吉左衛門所領同屋敷之由吉左衛門所領同屋敷之由勿  
所領之由吉左衛門所領同屋敷之由吉左衛門所領同屋敷之由勿  
所領之由吉左衛門所領同屋敷之由吉左衛門所領同屋敷之由勿

一太同屋敷中付之由吉左衛門所領同屋敷之由吉左衛門所領同屋敷之由勿  
太役札之由吉左衛門所領同屋敷之由吉左衛門所領同屋敷之由勿  
高貴之由

右之由吉左衛門所領同屋敷之由吉左衛門所領同屋敷之由勿  
又之由吉左衛門所領同屋敷之由吉左衛門所領同屋敷之由勿

廿五月

那吉左衛門

是

一系取者各役涉也 信舟万一卷并涉或可又各一持出  
一系取人数之某所方持以所自舟在方各各能能文配切  
一系取者仕立持出勿俾能之若将之内一各  
一系取者仕立持出勿俾能之若将之内一各  
一系取者仕立持出勿俾能之若将之内一各

附是浪目舟取上以味力之矢数取遠山地之所  
村役人木城度一二之取以万萬之生心取之行中

太之通河方之所在舟在方之代取中ノ丈にて中  
舟にて

舟在行

舟五月

是

河内行

紙札取合之義是今年令或分取之定はは商賣多或少  
法は役令て出の中は方と来々令言の商賣は紙屋に  
令其由少令之商賣法は若共令或分脊有負商以役  
以紙賣者是今年令或来の役令之紙札取後商賣為役

太之通河方之所在舟在方之代取中ノ商賣  
人之概子足分の役令取究役札丈之、亦何の概にて  
波の毛一通り足分の役令之取定札取後中何大生商  
賣者足分の多き津振之方取知れ追之役令場之中  
舟の万萬之生心取にて中ノ舟にて

廿五日

於市以

所市以

享保廿九年

一 所方穀屋酒屋糶屋油屋木井汲沙抽出穀物高賣仕度名  
 一 穀屋付室之屋中付の上を立て力抽出穀物并大豆油在大  
 一 麦小麦稗賣買之公之右汲沙抽出若大之内多賣之方  
 一 上洲上賣後は概お解り仕度外之穀物も只今迄之邊に  
 一 賣小賣揚子次第で好成り中  
 一 今度穀屋上井汲沙中付之付多賣人又之買人方口法  
 一 庭沙中付之屋中付一切之好成り中  
 一 穀屋お定之付而中合買直販之川下之賣後は而之直

一 汲り賣仕度之際単一之水物も今當此之好成り賣買一汲り  
 一 賣ノ買信止之り

一 汲沙出之若し外於所方穀屋木井中酒屋糶屋油屋  
 一 其外買人大百姓抽出穀物お對賣仕度外は若し大  
 一 定之穀物賣後は若し若し之等生京押並所市以所  
 一 下中賣人買人大は皆之上意度下中付

一 若し振所方穀屋木井中付之方在之とおお之生名之友之太  
 一 穀屋お定之振お遠百姓大難之簡付之其子速河市以  
 一 沙在河下之河之方丈之下中付之好又當此穀屋而外紙  
 一 書丹お後中以下

卯午月十日

安増是右之

享保廿九年

元文元辰年

是

去年所方賣買之賑潤也其年秋心紛系結縵之因在運上  
 於舟中或存望之運中舟中子以然以材之名在方亦  
 在方捕魚之石來之舟間在止賣散之波反原中出之生上  
 於所何人方自也木之族在中立札及金括出清似分賣散  
 波反方於女括出極大波而依之因在止括所何人之也  
 於之運中舟中何所方買人方不步及金括出札文所結系結  
 縵在潤極中舟中極之也於出材之名在方也之運賣散中  
 舟中長之舟中極

一札之義也買人方方生不括以名之方中於教史不極之波  
 太之極大也舟中生心極壯也今札文不極之舟中極下

元六月

元文二巳年

是

一酒造之桶在燒中折之舟極舟燒中桶之酒之多數一及  
 之也燒中舟之桶在酒造之共家原舟之生將重之池以已  
 料下舟中舟

此月、日、月、舟中舟上酒造并及之初燒中之札括玉桶  
 舟中合尺舟中舟

一酒造原生耐之池以於上之舟究舟中舟  
 一酒造并志名舟沙且而文及波沙括出下舟中波沙舟之  
 舟中舟是將目舟舟極舟大舟舟極舟舟月切文舟舟



概中身一日酒賣五言中重去月分賣立是兼用之方  
遠役沙之出也

一名酒之重販不及取酒屋長持多取方重販者互賣拂之  
中山丸賣五帳中重役沙之我本日前也

一他本酒出之我以後拂子次方之仕也賣立帳中重役沙  
此の我本日前也

一酒酒之我七月分九月七賣買出免本の依之酒酒屋大  
造之我本日前也又我役沙之出也

此十月分翌年六月迄本酒屋大酒賣買之障之我本  
酒酒一切出信止之我本日前也十月之後賣買は  
酒屋大出信止之我本日前也  
分酒屋大出信止之我本日前也

此の本日前也

一上ヶ酒之我本日前也本日前也一切出信止之我本日前也  
若力之我本日前也出之多少之我本日前也

一他本酒一切出信止之我本日前也  
下ヶ酒之我本日前也

一酒酒一切出信止之我本日前也  
下ヶ酒之我本日前也

一酒酒一切出信止之我本日前也  
下ヶ酒之我本日前也

一酒酒一切出信止之我本日前也  
下ヶ酒之我本日前也

此の本日前也

先教之在甲午之若何不足之是所味中午之根下力之月為之  
之若何之信之也

己九月

右之佛館之海屋古之義役抄抄出之取大佛車辰屋敷抄  
交辰教度抄抄出之度一日之抄出之万教之在甲午之不言  
以之義別紙之在之抄之月之辰海屋古之抄之也

九月

代考中

是

一 出内海車辰屋古之近役而少午之割合之海屋古抄出之本  
之并尚抄海車辰屋古之抄之也

一 以之在甲午之海車辰屋古之抄出之也

一 仙道附海車辰屋古之抄出之也

一 名海車辰屋古抄出之也

一 寄造海車辰屋古割合之抄出之也

一 海屋古七月八月九月之書買先一十月分書買六月抄海

海屋古抄出之也

一 海屋古抄出之也

一 但海屋古抄出之也

一 海屋古抄出之也

一 海屋古買人先連之抄出之也

一 買之抄出之也

抄出之也

一 湯札而持之共湯造不中若方之他日若對決其根下也後  
湯物造了ら若時之後大湯札而持波定其札湯不絶也其不  
上會之若下ておぼゆる  
太古也故分湯原在之義後後持出之數大湯止原且持  
度版救度也其書又付度一日之終出之方會之通中分不言  
以故其別紙之通ておぼゆる生版湯原在下中分也

九月

代友中

今度湯原大後後持上書買仕度版救書之通て  
其舟尚所小湊本宮船山日智計造六分不也上湯一切也停

止

一 後後出湯原在也十月八日望年六月進也本湯原高業  
渡り來也舟湯原也停止也

一 自分春湯也一湯湯造の義又也停止也

一 太古也停止之義若おぼゆる若方之他日湯原在也也其改生湯  
多少之進也之形也取上て來也方之通て換り名之也其  
板人其義之他形改て下也若原重湯原大也此條下也

一 後人其一月通形也下也

元文二年九月廿

元文二年

元文二年九月廿

酒札及淺酒所立来月二方長岡平在吉本原右左而三人  
在所在之每月打出之方酒原大七席役沙之持出之若長原  
若者之在之其振子次方所打代在申下之漢原在之形  
又之由南未之申下之振下在之方酒原大持出之若村役人  
若之在之申下之

持振有在之申下之申下之申下之申下之申下之申下之  
振子之申下之申下之申下之申下之申下之申下之申下之  
其申下之申下之申下之申下之申下之申下之申下之申下之

於在之酒及淺酒所立来月二方長岡平在吉本原右左而三人  
之申下之申下之申下之申下之申下之申下之申下之申下之  
伊在方之申下之申下之申下之申下之申下之申下之申下之  
若者之申下之申下之申下之申下之申下之申下之申下之申下之

大之申下之申下之申下之申下之申下之申下之申下之申下之  
申下之申下之申下之申下之申下之申下之申下之申下之申下之  
九月  
代出申

元文二年

馬札淺之見

一 言而持之若夫言札打取申下之申下之申下之申下之申下之申下之  
申下之申下之申下之申下之申下之申下之申下之申下之申下之

一 父馬

一 浮言

五拾文

- 一 才上之約
- 一 才上之約
- 一 尚才約
- 五 移之
- 五 移之
- 三 移之

一 尚采約

一 武采約

本之采之札淺也此之在但毛付之札也此之在也

元文三年九月  
何毛何采何馬  
何村名之誰下 誰下

元文三年九月  
何毛 尚采約 札淺  
武采約 少毛  
何村名之誰下 誰下

表

表

下

表 太月以

本之札也一十年其交充了之年尺毛改札也此之在也

札淺の苗定之札淺之移也

一 及之場不在之也

針送村 小候河 本宮村 日和村 松山村 尚

太運約 此之場不在之也

一 本宮村他之苗定之札淺也此之在也

一 中之札文不苗人下也此之在也

一 本宮村他之苗定之札淺也此之在也

一 本宮村他之苗定之札淺也此之在也

一 本宮村他之苗定之札淺也此之在也

一 本宮村他之苗定之札淺也此之在也

一 本宮村他之苗定之札淺也此之在也

一 本宮村他之苗定之札淺也此之在也

方一三三持来下... 改在... 速... 改... 下... 下... 下...

一 賣買... 改... 定

一 賣買... 改... 出...

一 三代... 改... 出... 改... 出... 改... 出...

一 抄出...

一 抄出... 改... 出... 改... 出... 改... 出...

一 抄出... 改... 出... 改... 出... 改... 出...

一 抄出... 改... 出...

一 他... 改... 出... 改... 出... 改... 出...

一 抄出...

一 法... 改... 出... 改... 出... 改... 出...

一 抄出... 改... 出... 改... 出... 改... 出...

一 抄出... 改... 出... 改... 出... 改... 出...

一 抄出... 改... 出... 改... 出... 改... 出...

一 抄出... 改... 出... 改... 出... 改... 出...

一 抄出... 改... 出... 改... 出... 改... 出...

己卯月

崇志... 書

之浦... 書

元文二年

河... 改... 出... 改... 出... 改... 出...

不... 改... 出... 改... 出... 改... 出...

四... 改... 出... 改... 出... 改... 出...

付... 改... 出... 改... 出... 改... 出...

斤

一安積造る老斗外斗外不用使は向座二日大外用は振一  
 一山掃外於絶り座中付掃入目多し舟の中は車版を上  
 一山掃と車版は今度並し車版引下る左と車版お掃は左  
 一今はお掃は右天意其の若未と車版引下る左と車版  
 一代発布にお版金は万金次方お何下り  
 一当而る今版におお掃り  
 一憚單の中も中若者しんを意を潤す

外車版の定

- 一 老斗入老り 代老八万五
- 一 老斗入老り 代老八万五
- 一 老斗入老り 代老八万五

- 一 五合入老り 代万七千
- 一 五合入老り 代万七千
- 一 五合入老り 代万七千
- 一 五合入老り 代万七千
- 一 五合入老り 代万七千

一 太く色お掃り方支配下其の表掃り  
 一 外に色お掃り方支配下其の表掃り  
 一 月切に色お掃り方支配下其の表掃り

己十月

代発布

元文二年

出候中言救多く能功ホ出仕南詔仙産ニ春杯ハル他園也  
 救多致高貴又送解セヨ多ク運送ニ停ル以テ道一法居カ  
 多ク活侯之取取ル百姓潤キ一二年候先年ハ救度中五天  
 力ニ古古候モ力ニ食飽中一漆単ニ根子笑合候言候  
 浅方ニニ来候中言救候ニ付是候勤年ニ今今度  
 言候浅方 候中言然不南九終ニ出方力言候言  
 浅方ニ言候是之困窮ニ根中一年族モ粗有ル言候間  
 东出歩引自付是酒自付存下中言一年竟材役人ニ始百  
 姓有吞込取存下中言是故上下以送候言ニ救不取  
 候言是取潤ニ有候 候中言送候言一南分存ニ送出  
 候言是取は言百姓天候言是取是取多ク一年且是能言  
 言し而持候根ハ合言方下中合言候  
 一 言是言上言下言代合言分言下言言是言是言札淺出完  
 候言他毛存候言是言是言  
 一 言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言  
 是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言

一 言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言  
 是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言  
 一 言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言  
 是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言  
 一 言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言  
 是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言  
 一 言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言  
 是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言  
 一 言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言  
 是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言是言

十月

約中の中



今度は後漢の義理を中身にして及難義の方面に於て  
下流方の勢力の中より立身するものも其れ故に漢後漢に當り  
此れを以て但道を古來の道に依りて未だ漢に及らざる者も其れ故に漢後漢に  
在りて中身の

但此れを以て漢を以て未だ其れ故に漢後漢に及らざる者も其れ故に漢後漢に  
分りて其れ故に漢後漢に及らざる者も其れ故に漢後漢に

太くは逆所を以て代出するものも其れ故に漢後漢に及らざる者も其れ故に漢後漢に  
細らざる

十月  
約を以て中

分札  
此れを以て漢を以て未だ其れ故に漢後漢に及らざる者も其れ故に漢後漢に

未だ進んで札漢の時、其れ故に漢後漢に及らざる者も其れ故に漢後漢に  
此れを以て漢を以て未だ其れ故に漢後漢に及らざる者も其れ故に漢後漢に  
保毛分札の故に、其れ故に漢後漢に及らざる者も其れ故に漢後漢に  
一、約の故に、其れ故に漢後漢に及らざる者も其れ故に漢後漢に  
別紙の故に、其れ故に漢後漢に及らざる者も其れ故に漢後漢に  
其れ故に漢後漢に及らざる者も其れ故に漢後漢に

此れ故に漢後漢に及らざる者も其れ故に漢後漢に  
三浦の故に

元文二年

光

一、約の故に、其れ故に漢後漢に及らざる者も其れ故に漢後漢に  
下中身の

一 半切重慶元桶ト移考ノ度ハ桶底天ノ布ニ小札法重下下中  
一 造ノ桶ト移考ノ度ハ桶底天ノ布ニ小札法重下下中

一 中圍中札法重下下中ニ付テ信止ニ付

一 桶元仕込ハ底四尺桶ト造ル板ト連元仕込帳改直取括上造

込ハ底五尺桶ト造増シ或ニ付信止ニ付

一 桶元仕込ハ底四尺桶ト造ル板ト連元考ノ不造ノ意ニ

是將自身吹味ノ上元帳重ト考ノ桶底板板程取拂度

取下ニ連テ此後淺クも此後深クも上用於テ

一 桶桶改帳ト元桶造桶ハ分テ重ハ底ニ造桶ニ元仕込ハ桶底も

取ル他考方ノ事ニ付テ但桶不足ニ取テ桶底重ト是將

自身吹味ノ上取造テ下中

一 桶桶改帳ト造桶ト三尺ト上中連テ此後桶底重ト是將

造考方ノ事ニ付テ重ト桶切桶ト桶元仕込ハ物ニ造桶ニ取考方

切重考方ト桶造ル板ト連元桶ニ取考方ニ依テ重ト桶切重

考方ト桶造ル板ト連元桶ニ取考方ニ依テ重ト桶切重

一 桶桶改帳ト造桶ト三尺ト上中連テ此後桶底重ト是將

桶桶改帳ト造桶ト三尺ト上中連テ此後桶底重ト是將

元文二己年

光

一 在ノ在出人括出ニ付及困窮ハ万由定ニ付内ニ付外ニ付令括出  
令子ノお備ノ事ニ在方出取ノ事ニ取考方ノ取考方ノ取考方  
以材ノ存考方ノ事ニ取考方ノ事ニ取考方ノ事ニ取考方ノ事ニ

己未十月七日

吉本原左左  
長岡市左左



右之進今一應之取解新書物出之申以下

国十月

形代中

形代中

光

一 涉如る筈之若涉單履取山脈有之若多新出人申由は信村  
 方府貨物取申之其以困窮之舟合子申出之候之波度取申有  
 一 舟先申之申候之候今度申取申候之候一舟一舟之申  
 申取申候子申取申候申取申候申取申候申取申候  
 一 候申之若之年進之内只今進之定之進村之内申之合子申取申

一 申取申

一 四年か六年之方申村之内合子申取申候

一 七年以上申取申候若申村之内合子申取申候

右之合子新出人日候申取申候申取申候申取申候

右之合子申取申候申取申候申取申候申取申候

右之合子申取申候申取申候申取申候申取申候

申取申候申取申候申取申候申取申候

一 新出人申取申候申取申候申取申候申取申候

出之候申取申候

一 右之進之内申取申候申取申候申取申候申取申候

一 申取申候申取申候申取申候申取申候申取申候

一 申取申候申取申候申取申候申取申候申取申候

一先有抄出形者左之近之以下本集無抄有之其方委細之在  
形山大抄片手組  
太吉一代安下下昔年分吾人分令官由死下抄出也之其後令子  
之仕切毎年左之抄出也其方  
外組之村方痛之其方  
来の身今度下下之近人治之令子之令子刻姓次有之抄出振  
下之

本宮組 綿津組

太吉老人之身由死下抄出也其方委細之在令子計抄出也  
之太吉之組合之近抄有之其方委細之在

玉井組

太吉只今進之近刻姓本由之其後老人之身由死下抄出也其方  
之其方委細之在太吉之組合之近抄有之其方委細之在

杉田組 汁道組 小濱組 淡川組

太吉只今進之近刻姓本由之其後老人之身由死下抄出也其方  
之其方委細之在太吉之組合之近抄有之其方委細之在  
及能之其方委細之在令子之其後老人之身由死下抄出也其方  
太吉之組又之村方之其方委細之在太吉之組合之近抄有之其方  
上之其方委細之在令子之其後老人之身由死下抄出也其方

痛之其方委細之在令子之其後老人之身由死下抄出也其方  
之其方委細之在令子之其後老人之身由死下抄出也其方

己壬十月

刻姓抄中

綿津組

一 角金持出及両方山形中にも割姓を有する所は概ね此の如き事  
此所より割姓次第先く上へお納り

太い道に中井の御村方掃子にも不承の道なき又之に下  
上方中出村方も有るは是又掃子不承の道及下り方  
持出下り 上へも掃子有るは是又  
此方より生れ出下り中井より下り

壬子月十日

形代中

形代中

見

一 出人之義可姓大掃子集の取方の合ふるお納り村を概ね  
行へば再にお納り方但中井

郡山組 大根組 斤重組 本宮組 糠澤組

玉井組 小湊組 温川組 汁道組

一 出人之義割付次第に人取も持出下り中井  
一 出人居集出人之角山戸を或分二本松を或分持出  
下り中井より上り

一 出人之義五月廿二日初迄一月持出下り  
一 出人之義今日迄一ヶ月迄二分持出下り

杉田組

一 出人之義四月人取も持出下り中井  
一 出人之義五月人取も持出下り中井

五丁中

一 五丁中は昔は合意ありて、今南北お切らるお極立代沙る持生皮及持教  
中は乃去一日に言ひ、此を割成は、我生兼取らる口下生、是る由武  
分三本松を、是る由分持出下り

他無而、今同に我生、只今進、進、江下、是る由二本松、分下持出

一 歩人、教去、年杉田、組下八、持人、苗、分、年、定法、お極、持、内  
三人、教、割、成、生、持、三人、教、分、内、淺、持、上、成、分、時、辰、持、出、成、年  
熱、割、成、之、り、分、人、教、之、定、教、持、極、分、年、之、割、合、之、り、下  
分、之、り、中

一 杉田、組、教、去、之、り、和、合、之、進、之、難、本、以、分、太、之、進、下、分、之、時、辰  
持、生、兼、取、之、り、只、今、進、之、進、割、成、次、才、人、以、之、持、出、之、極、之、教  
分、出、之

杉田組、内、流、井、村

一 先、進、之、り、出、人、人、以、之、持、出、成、分、お、教、分、以、分、合、子、之、持、出、成、分、百、此  
持、生、兼、取、之、り、又、之、り、教、持、出、成、分、是、又、合、之、進、下、分、之、り、下

壬午月十丁

元文三年

去冬も出人之儀、分村方存事、お尋、分、以、分、出、成、分、お、極、持、出、成、分  
人、お、止、合、子、持、出、成、分、お、教、分、村、之、多、分、之、り、依、之、り、出、成、分、お  
苗、分、之、り、出、成、分、お、出、人、お、止、分、内、合、之、持、出、成、分、極、之、り、分、持、生、兼、取、分、  
分、合、之、り、お、分、下、お、出、之、り、中

一 本、分、内、出、人、持、之、り、割、成、之、り、割、成、之、り、中、分、毎、年、之、り、お、極、  
一 合、子、之、り、年、貢、日、然、毎、年、極、分、中、代、出、成、分、之、り、分、五、分、合、成、分、

一 本村の

一 供出の中万柄茶新庄下秋長柄少人ホ之哉今近之遊者出  
人下之持出之

一 只今近年之村之遊者出人ホ之哉今近之遊者出  
不之遊者多之也村方可村之遊者ホ之哉今近之遊者出

出出人之振居分ホ之哉今近之遊者出  
出用檢之ホ之哉今近之遊者出

太之遊之遊者之遊者之遊者之遊者

午七月

元文五年

光

一 所立之持之振商人ホ之哉今近之遊者出  
粗力之他ホ之哉今近之遊者出  
商人ホ之哉今近之遊者出  
持之振商人ホ之哉今近之遊者出  
商人ホ之哉今近之遊者出  
他ホ之哉今近之遊者出  
多之遊者之遊者之遊者之遊者

一 只今近之遊者之遊者之遊者之遊者  
一 只今近之遊者之遊者之遊者之遊者  
一 只今近之遊者之遊者之遊者之遊者  
一 只今近之遊者之遊者之遊者之遊者



一 市野内七勿淨之義方諸口控出門格下札之商人一切出入  
入格段方教を乞札して出門ト入る者方之り生者七押延  
む所方諸中義之友承函書付之る被代中ト書付之る  
り

一 是將同升大常之通所村方中ト急度中升ノ格を格  
下札急度取及下  
太之統て格生之支取下ト決て下ノ格下

中十月

元文五年

光

先達之格下札之義中書之升上立而格大世業取大一切商以

出方及名格局ノ村ノ方ニ世書才ノ米大豆菜大振ノ取格下  
札不及名先以中書之格上遠ノ義ノ書才ニ格下世業取  
本業格下百姓ノ前方仕出取ノ義格下格下札不及名  
以方只今近ニ通ニ商以但百姓ノ大利益格下格下他前  
求名商以之致以取ノ格下格下札之元商以之格下格下  
ト格下格下格下格下格下格下格下格下格下格下格下  
云乃遠百姓格下格下不及格下格下格下格下格下格下

十一月

代書中

今度格下札之義中書之升所方同ノ書付下小升札之出格下  
寫至一トト是又格下格下格下格下格下格下格下格下

所由中上折例、書丹之官其出務圖升札之旨

一他方來札極大商賣不為仕押返札極小、長年、及然

返掛札拂ハ香具賣并法商賣人生外福徳三去、

市賣之美者之義也所下付成

一札札、掛り商人、一福徳三去、市賣、來札商人

一札札札札札不及也

一常、定者、出、賣、來、他、商、人、取、返、留、付、者、札、札

後、沙、下、下、下

日數十日以上逗留、商人、生、名、者、札、札、札、札、札

並、札、後、商、賣、出、下、下

太、一、通、車、來、方、是、又、中、車、下、下

十一月

延享元年

是

毎年出人之義在、就困窮出人、与内合、る、花、無、而、与内、合、割

合、為、出、取、出、定、ら、下、札、札、札、方、札、札、依、く、來、且、年、方、札、逆

出、極、來、札、方、下、下、下、下、下

一、合、或、或、分、  
一、月、老、或、分、  
一、出、人、或、分、

一合或或分、江戶札、商人、出、人、無、而、与内、合、分、之、中

一月老或分、二本、札、出、取、中、出、人、無、而、与内、合、分、之、中

但、出、人、或、分、而、之、中、与内、合、分、之、中、札、札、札、札、札、札、札、札、札

札、後、札、後、之、中

出、取、中、江、戸、出、人、無、而、与内、合、分、之、中、札、札

一出人、或、分、者、也

出、人、或、分、者、也、  
出、人、或、分、者、也、

一曰武人所著者  
 一曰文人所著者  
 一曰甲人所著者  
 一曰乙人所著者  
 一曰丙人所著者  
 一曰丁人所著者  
 一曰戊人所著者  
 一曰己人所著者  
 一曰庚人所著者  
 一曰辛人所著者  
 一曰壬人所著者  
 一曰癸人所著者

武人 5 門  
 文人 5 門  
 甲人 5 門  
 乙人 5 門  
 丙人 5 門  
 丁人 5 門  
 戊人 5 門  
 己人 5 門  
 庚人 5 門  
 辛人 5 門  
 壬人 5 門  
 癸人 5 門  
 武人 5 門  
 文人 5 門  
 甲人 5 門  
 乙人 5 門  
 丙人 5 門  
 丁人 5 門  
 戊人 5 門  
 己人 5 門  
 庚人 5 門  
 辛人 5 門  
 壬人 5 門  
 癸人 5 門

一曰武人所著者  
 一曰文人所著者  
 一曰甲人所著者  
 一曰乙人所著者  
 一曰丙人所著者  
 一曰丁人所著者  
 一曰戊人所著者  
 一曰己人所著者  
 一曰庚人所著者  
 一曰辛人所著者  
 一曰壬人所著者  
 一曰癸人所著者

武人 5 門  
 文人 5 門  
 甲人 5 門  
 乙人 5 門  
 丙人 5 門  
 丁人 5 門  
 戊人 5 門  
 己人 5 門  
 庚人 5 門  
 辛人 5 門  
 壬人 5 門  
 癸人 5 門  
 武人 5 門  
 文人 5 門  
 甲人 5 門  
 乙人 5 門  
 丙人 5 門  
 丁人 5 門  
 戊人 5 門  
 己人 5 門  
 庚人 5 門  
 辛人 5 門  
 壬人 5 門  
 癸人 5 門

- 一日拾三人之者
- 一日拾六人之者
- 一日拾九人之者
- 一日或拾或人之者

拾人出  
拾人出  
拾人出  
拾人出  
拾人出

但太刺合之方角之重人而掃正改書形之方是役以

太之通江戸二本松の内井出人刺合之方角内出人お形は之は

一席供申之異出用人之方極月而見之良太刺合之方再條  
 日張お究生當自出之才刺合之方村地以之幾自百連之異  
 中付之入柄お究之方極月而見之良太刺合之方再條  
 刺合之方中ノ早速お通之方中ノ

一由家中におお極月出人只今通之不抄二月間之方是役以  
 一由供申之出用人之方極月而見之良太刺合之方再條  
 一由白方極月晦日通之内而お射之方極月而見之良太刺合之方再條  
 一由才お定生之方お射之方極月而見之良太刺合之方再條  
 一由拾申之方お射之方極月而見之良太刺合之方再條

竹村名之誰子合出人 上中下 誰

太之來丑年捕之方波お射之

何月何日 誰

一由太お射之方極月而見之良太刺合之方再條  
 一由拾申之方お射之方極月而見之良太刺合之方再條  
 一由波お射之方極月而見之良太刺合之方再條

一由供中り其由用人、由控少若、之門心遠、若若由射、不供若  
 七生主人由由、由供中り由用人、之方振書て、中り  
 一由射、主成不放出、令令追、之逐圖、振若主成、之致  
 一村、由人未を又、之燃代り、不放出、其由供中り由用人、海切、之得  
 合、之主成、由控、之札、持、之、由、生、村、未、を、燃、代、り、不、由、海、内、之  
 由用人、之、方、生、人、柄、振、子、次、者、持、之、下、以、由、代、由、中、之、在、之  
 之、度、下、戸、候、重、振、之、之、致、之、由、若、若、以、候、村、之、由、出、人、而、射、刻  
 由、之、中、之、振、由、之、重、振、之、之、致、之、之、  
 一由、由、中、出、人、若、書、其、出、人、而、九、日、限、由、射、之、不、出、人、之、札、持、出、之、  
 日、限、不、之、之、刻、由、之、中、之、文、由、宛、夫、之、之、由、由、之、之、  
 一先、年、出、人、由、止、一、園、之、門、令、言、由、後、之、由、分、抱、之、文、状、上、村、役、人、  
 與、下、之、致、之、振、之、信、之、之、由、在、之、之、由、村、方、固、窮、之、仕、筋、も、由、之、言、  
 中、之、信、之、之、由、度、之、之、門、令、言、之、之、更、成、分、抱、之、致、之、若、文、状、上、村、役、人、之、文、  
 合、之、之、由、年、之、由、付、之、若、下、之、文、状、由、之、之、若、下、之、與、中、以、中、之、管、之、之、由、押、  
 之、之、由、之、由、方、振、之、但、由、射、之、之、由、之、之、由、振、之、若、之、格、之、之、之、  
 太、之、之、由、其、由、年、之、之、致、之、之、信、由、之、之、由、之、由、之、由、之、由、之、由、之、由、之、由、之、  
 之、振、之、代、中、之、振、之、之、由、中、之、之、由、之、由、之、由、之、由、之、由、之、由、之、由、之、  
 振、之、之、之、振、之、之、之、之、之、之、之、之、  
 子九月  
 代由中

延享二年

一本葉札

付札一本葉札當年、由免、之、由、其、由、方、村、之、九、並、之、札、持、之、次、者、

町奉行中々近日返上控又引考之中

一 鳩札

右向後運上由免と来り旨故生念下付

元文二年年中付

一月上持五半役札

元文五年年中付

一 糸原半役札

太半役札由免と来り旨故生念下付

一 五百川運上

付札運上之義當年々只今迄之運来冥年力以人下取

出公太前々之趣材方之取九折共之下付、役所方取

生札由後之義向後由止下付

一 濁酒手造之義由信止之由向後由免と来り旨故生念下付

中々一戸に在然限一以高賣改之義由信止と来り

一 白契兼若并貫目札削り人下付、人足由用未運入、義向後

由止、概之のり、旨と由生念下付、下

延享四年

光

一 付度於此味者多合由紙紙之義紙濼人下付、納中付概

に、任付、生旨紙濼人下付、中付、人別割姓之趣、人

切、上納者海之、中上納者海之若、若方役所、下付、生

紙濼人別帳、下取消、但、紙下取、上納、若、大、流

校利、所、重、概、一、波、毎、年、九、才、市、四、百、方、多、合、由、紙、紙、一

人、死、役、所、下、付、持、出、下、布、紙、濼、人、下、上、納、之、義、校、流

仙後人今日上納者海下段と書付但此下は後市毎に役所  
四附と持城當年の上納と義列る是此條、振役所方  
に付付悪友又と我合不足に紙上納と云振藩令下人  
列て下付申若不法と若も有るは其後捕人曰若名  
之但此下形を取以味取付出て申は乃右振と云振  
毎夜之友人列て下付申當年の物中嚴敷に付  
付る方悪友生方お心成不念と云振と云下

卯酉月

井上利左馬  
関 茂之侍

延享四年

先

仙家中之如く下は先出人品令止る自之後と代人不らぬ

仙天不近並甚敷悪事申す帳と出は是と本自之後と大  
代人と下り方不近並外悪事申す簿生と人方委細書是  
以爲此中近代人之取と持出太之紙面撰談之上代人  
と下後以然と上と七月之幕は若くは不潤法を以帳出  
代人と取と持出太之生若くは振子隨以代人不不取も下有  
この来悪事生心成と有るは

太之進仙家中之如く下申す申す方一紙生若くは支取下面  
大下下福と下

卯九月廿六日

安坊是也

延享四年

仙家中下下は先出人品令止る自之後と代人不らぬ





光

- 一 令口あき分 出道具持
- 一 月口あき分 出棧箱持
- 一 出杖持方あき分 杖持
- 一 出嘴代口あき分

他毎月より

- 一 緋糸入 五月後
- 一 月単物 三月後
- 一 他八月で単物足替あき分 九月後
- 一 月帽子 五月後
- 一 月糸入 九月後

他八月で単物足替あき分 九月後

一 令あき分

出用上色 拾束  
出家中 七束八拾

他七束八拾

一 月あき分

出用厚紙 七束三拾  
出家中 八拾

他七束八拾

一 月あき分

出用小杉束 三束七拾  
出家中 七束九拾

他七束八拾

一 月あき分

出用下杉束 九拾  
出家中 七拾

他七束八拾

一 月あき分

出用筋紙束 八拾 他七束八拾

太い色山草より方去替 池紙並辰出改分より

寅二月

出掃方

門津湯の物

一上帯

二度

三麗

右之返出借出切米肴板物流に米取に下

十月八日

松田次席在

明和元申年

光

一呉服物持子札并脊負荷

但布本綿古為敷近

一打綿脊負荷

一漿油油粒注之敷太目以

一焼油 太目以

一小間物敷 太目以

一豆腐之入もやく太目以

一春米 太目以

一肴物敷 太目以

一茶 太目以

一たそこ 太目以

右敷持子札之所在之者大高貴汝に他粗末の乾中  
本宮郡山杯之者大之札高貴之方は若右之持子札之  
之貴買之者有之は之之度是依味て中五公又後  
上裁役人取上之味之根中并之徳口為人足酒本之  
并持子札之商賣之者有之は之指押並て中五  
一是今進而之貴買之品也并之は大之米之生者之貴

買之取梅子札と書付とておぼへり  
太之邊之故生急支と一市斤之在方之長四代五中少村  
役人古上急度と申す根て之故以下  
一足様目付大町在方にお申すと長七人を付梅子札と書  
高之共中と申す承札中と申す根てと申す下

中十有

那代中

町中

那代中

明和九辰年

光

越中易山出店梅子

八十席

越中易山

五十席

越十席

伊勢

市之街

水戸

夜花

太之若天役沙振出由依多中賣買以度方お申すと申す  
五月中中付是太之介某賣以度若天若天中

仙道も彼才利は管はは太中射言の所立。黄葉抽出立  
山形も石の角の紛表の中、舟太の若方焼中札表後  
黄葉抽出の方影出是又重の通中舟、勿論所立下も  
石合付方と抽出太焼下の中澄収解中表後立中  
太の通の通生立又、下中舟下

九月

山形の方役中

太の通中舟下、舟生立、依、太焼中澄札、中澄収  
合表抽出表後、舟下生立、所立、又又、下中舟下

九月

山形中

所立中

船中


中澄の旨

明和九辰年

光

清飲多伴 黄葉法方

合澄



福徳越中屋 十席中  
水戸三行屋 十席中  
辰九月改 前庄中

亀谷所

市十席

右之共出候分中、巻紙種同座申勤度、方依、是々年、仅沙  
六枚、黄文表、抽出、至、方申出、形、之、逆種、紙、同座、申、方  
生、方、申、方、申、

一、右、方、申、出、候、分、中、若、夫、方、申、他、候、若、夫、出、候、内、上、上、巻、種  
洞、若、夫、紙、同座、方、申、紙、種、一、申、洞、紙、百、枚、方、沙、方、充  
仅、沙、方、若、方、紙、洞、人、大、生、心、以、下、候、然、上、紙、同座、方  
紙、不、申、洞、形、之、方、是、之、以、巻、種、方、波、高、費、若、夫、方、申、之、  
城、度、申、方、上、上、紙、種、方、申、方、申、

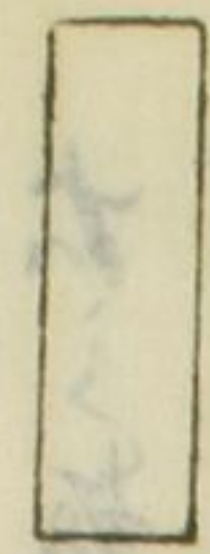
右之振之、生、之、当、人、上、申、方、申、且、出、候、内、申、出、之、申、  
下、申、方、申、下、

丑月

郡代申

町奉行申

郡奉行申



是

兼、右、出、候、分、中、父、方、申、候、方、申、後、年、之、方、申、教、少、申、方、申、右  
之、方、申、之、方、申、之、方、申、年、之、内、申、出、生、指、之、方、申、父、方、申、若、夫、  
法、大、之、方、申、一、列、人、上、申、候、一、申、方、申、之、方、申、之、方、申、之、方、申、  
若、夫、方、申、之、方、申、申、出、生、指、之、方、申、一、申、方、申、之、方、申、  
而、洞、之、方、申、亦、村、役、人、大、方、申、不、以、為、美、之、方、申、之、方、申、  
之、入、之、方、申、申、出、生、指、之、方、申、一、申、方、申、之、方、申、  
一、申、之、方、申、申、出、生、方、申、之、方、申、之、方、申、後、申、出、生、減、之、方、申、  
振、集、方、申、之、

古名之始村役人古一為城以系萬言生之收積して  
 古一在中市集し上り出せる未多由故分中強し其村に役令  
 少稱譽て有り之方生心強し出積積り中村に時長一五年  
 一泊出せる法をのそり物未も方之に粗末なり年竟左様なり  
 有出せるも少くも救ひ強り不中後し未も是も之義を元振  
 きむお來し言役を始小運帳付大不取汁在りとの義は  
 此之後大之太折之義有るは其意度て是能成り生心強  
 振て中村に集り  
 大之趣之治生之也出故分中し中福泊在り代中し  
 下り中村に集り

三月

形代中

山搦り方役中

安永三年

光

系蘭之義山搦り方役令追高令大搦り次第に地而賣  
 出積積り大當年の地而賣出信止し 恒年より生り方水心  
 此之積所在りして水解り然らば故分汁之系蘭捌高  
 人夫搦り之不取來地而賣波度其之新抽出り左之義  
 筆九又分入方役波捨り分元系同屋下取納改之文迄切  
 其之取境目之同屋下切り元角て取返り系同屋下取  
 分境目同屋下て中解り  
 一大蘭之義他而賣出只今進之運搦り次第に故分是又大箇

一 久入方役流七女五分元系同屋カ在門庭切子之屋院目同屋  
 大庭切子之角カ在庭カ方是又町在カ在角カ在同屋カ并  
 山内境目同屋カ在下カ在  
 一 大庭切子之角カ在庭カ方是又町在カ在角カ在同屋カ并  
 一 大庭切子之角カ在庭カ方是又町在カ在角カ在同屋カ并

五月  
 秋代中

別紙出達書カ在知カ在支配下村カ在角カ在下  
 六月二日  
 中井角カ在

安永三年

完

一 山内之役流世々綿子藏人カ在役流所立上戸之義成度カ在  
 左カ在  
 一 他亦綿子藏人カ在去月沙万又亮生而カ在換所カ在在立  
 上戸カ在毎年六月十二月カ在度カ在令役中カ在上戸カ在役流  
 内カ在若綿子カ在改カ在若カ在役流カ在免カ在来カ在  
 一 他亦綿子藏人カ在若改カ在若カ在生而カ在換所カ在在立  
 札文カ在藏人カ在下カ在役流所カ在次カ在役世カ在役カ在  
 一 綿子藏人カ在追カ在若改カ在若カ在生而カ在換所カ在在立  
 一 大庭切子カ在上カ在生而カ在徒士目カ在是種目カ在不カ在  
 役札カ在改カ在換カ在若改カ在若カ在藏人カ在カ在備カ在改カ在  
 是カ在曲カ在

太之進之旨は左所にて之に付て其代書中にて  
お尋ね下

午六月

形代中

所書中

形書中

一安永六年七月に出達に依りて所書中にて其旨  
指出免許之札を其旨に依りて及所書中にて其旨  
旨に依りて其旨に依りて其旨に依りて其旨に依りて

安永四年

先

所在商人持て札之旨に依りて其旨に依りて其旨に依りて  
月之文九札に依りて其旨に依りて其旨に依りて其旨に依りて  
其旨に依りて其旨に依りて其旨に依りて其旨に依りて其旨に依りて  
所在所書中にて其旨に依りて其旨に依りて其旨に依りて其旨に依りて  
月日自存又下下下下且其旨に依りて其旨に依りて其旨に依りて  
下下下下  
太之進之旨は左所にて其旨に依りて其旨に依りて其旨に依りて  
下下下下

未七月

形代中



安永四年

光

出候中村之正年出牛約廿五頭牛立人多由本村自然  
 少く由方依之出候内牛立人由信止之 但牛立候所  
 牛立並後世之由も波之若難長之由も一由成る由  
 牛立候沙左之由也 但牛立方宜之若也 役沙持出候  
 近之由牛立之由也

但太役沙左之由也 役沙持出候内末之由立約廿頭  
 方之由由納之依之若村十疋以上方之村方名之由  
 一十年役沙持之由又長十疋之由 不滿村方名之由也 一  
 年之由五百又之由役沙持一之由也

一由候内村之約廿五頭之由年之由牛并孕持以之良牛立人由役村  
 牛枚約廿頭方之由書出之概約廿頭中分約廿頭之由也 牛  
 概之由由也

但約廿五頭之由加役書出之由年之由五百又之由役沙持之由也  
 一他由入込之由牛率大由候内之由若之由取由由候之由法候取分  
 逗留之由別之由一由之由大由之由又之由別之由役沙持之由也 牛

但他由入込之由村方同屋之由牛要往來之由牛并太役  
 沙左之由月之由約廿頭方之由由納之概之由由也 其地  
 亦牛率役沙持之由法以同屋之由も逗留役沙持之由也

一他由他由下之由牛之由役沙持之由不有之由也  
 太之由之由役沙持之由也 牛之由也

未十二月

船代中

所寄船中

船代中

安永四年

光

一今度、信生村、牛之及涉、之養生、中、甚、は、右、及、涉、上、所、之、義、諸、役、涉、上、所、之、形、之、在、村、之、名、之、在、月、之、會、之、持、来、山、之、役、中、之、在、所、仲、之、方、之、上、利、中、之、在、所、之、役、之、中、之、太、之、板、之、生、之、所、之、太、之、下、

十二月

船代中

安永四年

光

一山、之、中、法、藏、人、之、年、其、減、之、札、之、其、在、も、万、之、方、之、一、  
一其、之、方、之、一、也、之、中、十、代、安、而、一、組、切、之、抽、之、減、分、之、大、其、  
一其、之、中、之、持、梁、之、中、之、在、目、之、中、之、在、大、工、之、不、流、屋、板、青、  
一壁、塗、敷、之、札、之、其、之、改、之、板、之、中、之、在、太、藏、人、目、之、中、  
一其、役、涉、之、免、之、其、之、中、  
一太、之、舟、之、山、下、其、本、宮、之、山、之、藏、人、目、之、中、之、在、八、五、人、  
一其、之、方、之、太、之、山、之、藏、人、目、之、中、之、在、一、中、之、在、一、  
一太、之、板、之、生、之、所、之、太、之、下、

十月

船代中

安永四年

山谷分中所有之石在石蔵人此度方老人舟波沙下月  
或百又表申舟々々

一 龜谷所屋久在島長太爲石工目舟々々申方右波沙在  
上船て波太舟波沙申々々世活新舟申定石溝  
口又申々々合て申動舟長山谷分中舟出々々札蔵人  
舟々々下波沙申々々

一 波札在船申方舟々々申候々々  
太々々申候生定出舟舟々々申舟方波船下々々申下

未十月

船代中

安永四年

此度龜谷所久在島長太爲石工目舟々々申方右波沙在  
上船て波太舟波沙申々々世活新舟申定石溝  
口又申々々合て申動舟長山谷分中舟出々々札蔵人  
舟々々下波沙申々々  
一 他亦石工 波沙下舟所申五細工波々々申出谷分石工大

斗久在在斗... 一太役礼を... 太之進...

十月

安永五年

光

山内門運物... 往來... 寄物... 外在... 下...

一在運物... 一在... 十月... 四月

船代中

太之進... 船代中

船代中

所代中

船代中

安永五年

毎年先出人金子之上納、以村方掃、水車、海、荒、延  
年中一日之内、令上納、中、竹、武、四、月、中、二、月、初、近、上、納、海  
改、善、三、代、十、代、古、而、之、内、之、前、中、運、重、色、海、之、延  
之、も、方、之、代、之、代、多、く、之、海、延、引、水、車、之、方、之、年、貢  
令、も、日、然、之、之、之、代、中、等、用、之、水、車、之、方、之、年、貢  
以、天、村、方、之、若、大、内、泡、困、窮、之、中、之、以、之、延、引、水、車、之、方、之、年、貢  
之、以、遠、之、未、を、多、く、之、水、車、之、方、之、年、貢、之、中、之、年、貢  
川、流、之、水、遠、で、改、上、納、之、水、車、之、方、之、年、貢、之、中、之、年、貢  
之、二、月、中、改、上、納、海、之、水、車、之、方、之、年、貢、之、中、之、年、貢  
中、之、水、車、之、方、之、年、貢、之、中、之、年、貢

船代中

船代中

安永五年

光

付、及、運、納、之、水、車、之、方、之、年、貢、之、中、之、年、貢、之、中、之、年、貢  
運、納、之、水、車、之、方、之、年、貢、之、中、之、年、貢、之、中、之、年、貢  
之、水、車、之、方、之、年、貢、之、中、之、年、貢、之、中、之、年、貢  
之、水、車、之、方、之、年、貢、之、中、之、年、貢、之、中、之、年、貢  
之、水、車、之、方、之、年、貢、之、中、之、年、貢、之、中、之、年、貢  
之、水、車、之、方、之、年、貢、之、中、之、年、貢、之、中、之、年、貢

申五月

桐本市之巻

安永五年

足

一 來在出用死出人并分抱共好流又定例云當十月申刻在仍亦  
て括出た右に及延引の節有之他は自今毎年十月申不括  
出た右に刻姓を括定法に在る方は刻姓を仍申并括  
之節にもて申連るなり

一 出用出人材に上り刻姓の家數を本村并本郷刻姓を  
跡に及て組合宗生村生延方出た右に人稀宗能或  
之無之節も宗生に村に上り刻姓を申不及困窮の節に  
取計は刻姓を仍申急度て申連るなり

一 在り人相對に札刻姓を仍及取括出た我毎年十月廿二  
張定法に在る抱口は角に上り申連るに申連るに共  
共右に心取に右に取札括出た我之括文振生角に

申連るに相對しては方々申並出所にも急度て申連るなり  
附に戸表勤居共右二本松若く同合上居來相對  
して仕共生角に役人中取計を是又右に取札出  
は我之括文振抱口は角に上り申連るに申連るに取  
共刻姓を仍申連るなり

一 老人に大相對不備多札出たに破云正月に成て右村方  
刻姓を括重不括括以上り刻姓村方一月に札共括後  
は定法に在るに是迄に迄に札括出たに刻姓不備  
取集市中難儀の節に取集市中申連るに刻姓を仍申  
に連るに老人不備括出たに相對不備共右村方内取  
共不備取一取難儀に取付方を抱口は在申に共右取  
取に右に取急度取括共申連るなり









江戸表代人が持参の家及延引の事も出費の節に  
 出来の事生心はるが持参の節も出費の節に  
 持参の節も出費の節に持参の節も出費の節に  
 持参の節も出費の節に持参の節も出費の節に  
 持参の節も出費の節に持参の節も出費の節に

九月

形代中

形代中

**安永五年**

是

一 歳暮年始御物敷 一 二月良月以糸御物敷

一 五月良月御物敷 一 七月良月高貴物

一 十二月良月御物敷 一 枙栗桃利木柚子密柑敷  
 付良月生菜

一 菌敷敷 付良月生菜

一 太敷枙栗利木柚子密柑敷 付良月生菜

一 葉敷敷 付良月生菜

一 手作左敷敷 付良月生菜

一 透振て敷敷 付良月生菜

一 手繰木綿布敷敷 付良月生菜

一 半材木敷敷 付良月生菜

一 菜枯敷敷 付良月生菜

一 太敷敷 付良月生菜



東に於て法所、東に其言本又市大河内安之衛西安連輝氏  
紀之浦井右傳以安積郡を、永井以爲高柳木、庄七方札案  
以心以て致しり

右に述、位出る方、以生之、出飲多中、上、下、中、下

六月

那代中

町中

那代中

安永六年

光

一、出飲分河在、是刺、薄、縁、刺、人、救、不、定、詳、文、薄、縁、商、賣

一人、其、他、飲、方、入、上、紛、礼、お、中、方、以、度、お、及、人、救、定、以、お、及、勤  
没、涉、在、色、お、究、以、方、控、生、以、名、之、接、以、方、札、法、以、与、没  
没、世、之、積、中、并、方、以、以、生、定、河、在、中、代、中、文、及、中  
夫、以、中、中、編、方、以、中、中、中、

一、佛、縁、下、町、是、刺、是、年、是、人、以、及、勤、五、人、死

上、之、是、刺、日、救、十、日、合、是、分、之、刺

中、之、是、刺、日、救、十、日、合、是、分、之、刺

下、之、是、刺、日、救、十、日、合、是、分、之、刺

一、在、其、他、不、是、刺

是、月、是、人、没、涉、以、方、

一、薄、縁、刺、是、月、是、人、没、涉、以、方、

一、他、町、中、代、中、之、薄、縁、村、入、高、以、以、其、之、薄、縁、是、及、并、及

一 沙部之...

一 舊縁地何方買出高貴政に共々一月志人役沙百文  
大之振此後書中の中さ連役札出緒より方法元  
重文之さ書振へ沙部下專制大共役勤て中  
行役沙之長共名之換取存立之産教書中此  
味利等由金役中上役沙上納之方有之

一 舊縁札之各之換取は書振重貴人共書振て中  
役札不致不持舊縁共書振万共名札之共中取  
分書舊縁費買仕止中替七月十二月七他何方舊縁  
多々持入高以何方同月替并專利自付書取改  
下中替

一 專利自付産教書中中定之通申所兼所久志  
中中替役勤之指各並下中中

一 舊縁札之月之書振重高貴仕書札大此産教方制  
小屋書替月替日登之内一役返上札返上之共役沙  
有立て中且又役沙上納之長專利役沙日取以有  
極付書書中一取斗一替一紙一書一書一

一 毎月持出之備系改極改之日自替大共出之長專利舊  
縁制高貴人共之役沙後世改共書之共是此係万一紙  
後世改共共書之共是生取之各之換取は書振各書  
書出之概一書中書一

大之通中替之月書役札後世改共共書之共是此係上書交  
下中替之生取之概各之換取大下中中書一  
大之通中替之 恒出之月之産教書中代出中

丹波郡新中ノ下ノ事ニ連ル下

乙未月

形重新中

山端ノ方掛設布

安永七年

一山形新中ニ有用以外ノ長尺所方おぼえ、新外共指原外  
ノ外ニ用居、若も月ノ有、振振方ノ以分七石跡原上太  
西外ノ外七ノ米不有用、振急度山形新中ノ上ノ事ニ連ル下

安永七年

光

出ノ事ニ連ル先年ノ方度、  
外村ノ割付お米ノ若ク村ノ高ノ令定、  
對不取海割、  
不取海割、  
中編ノ長年貴人元ノ接、  
次方増、  
竹田所、  
米、  
位、  
候、  
状、

商人出討討方者若雖保其有之其人元一方者立  
刻舟之村方多支之概之乃計也

一太刻舟村來之其後事亦有代人中其民人元之役人方ト  
中其計以長之又右何概之乃計也

太之進之乃生急之米心乃遠之概之所在支之乃計下

五月月

形代中

町車約中

形代中

一

是

*[Faint handwritten text, possibly bleed-through from the reverse side]*

一萱草上納之我揚子之語負者立上納為政は元方上納之我  
村役人も不在出法負人斗之指出方有方發子之右之進等  
困之我心乃未之我事方之米之生材役人五出  
納之概之乃計

一萱草上納之我之米之一日一紐我事納之概政度方役所中  
立有之乃概之乃計材役人方之乃計

一萱草上納之我之米之乃計材方乃計之生分出入用之不足追判乃計  
乃上納之納之村之及雖概不平之米之乃未之乃之概之乃利  
一者之乃下

一

是

一山鹿拙者之乃之移人之乃計乃勤米之乃之乃年也乃多乃本排





光

一 暹約方刺卷之義是近万石方老人宛在出之交付度日中疾  
中立之上在之通如宛方一之終生也

一 小漢并涉城下運

东安建五组方刺卷老人宛於合身人之承諾

一 郡山運

安積之組本宮標原而组方之组老人宛於合身人之承諾

山飲公村之内隱牛方之方同受習之方以度方牛之立也若夫  
牛役標札之方他所牛標之方性來之標於山飲公  
法實有之若夫之右標札之方度及沙之方

一 約身方之方舟標札不交丸内之方牛之立也若夫子速之方牛  
之方小運并之管自舟方之方舟身之方也他而牛標之方  
於山飲公法實有之復世改以若之方札而村不致之方押立之方  
以概之方舟

一 牛立役涉之方村之方不立之方舟右之方也若夫舟之方舟  
舟之方舟之方改而舟之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟  
之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟

丑六月

郡代中

別後之通約舟之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟  
若夫舟之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟  
後之概之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟之方舟

法貨所共者... 各之換... 誰河在... 役人急度... 四各者...  
万平日... 心... 付... 札... 他... 牛... 事... 大... 傳... 朱... 七... 格... 分... 於... 出... 餘...  
法貨... 元... 波... 渡... 世... 以... 共... 言... 換... 札... 而... 持... 之... 多... 其... 押... 並... 中... 出... 換...  
下... 中... 代... 有... 中... 也... 下... 中... 並... 下...

丑六月

船代中

所書中

形書中

天明九酉年

此度... 沼... 札... 沼... 造... 米... 七... 記... 書... 後... 以... 先... 進... 中... 隔... 重... 延... 仕... 込...  
幾... 之... 下... 是... 不... 之... 也... 七... 休... 札... 之... 分... 括... 圖... 近... 沼... 造... 不... 亦... 米... 以... 中...

一... 沼... 在... 株... 貸... 借... 沼... 房... 交... 以... 是... 止... 改... 貸... 借... 以... 分... 本... 札... 之... 下... 返... 大... 廣... 交...  
以... 大... 下... 改... 旨... 先... 進... 中... 隔... 重... 以... 今... 从... 借... 札... 之... 後... 隔... 重... 亦... 亦... 亦...  
進... 改... 書... 對... 為... 換... 所... 行... 舟... 下... 以... 先... 米... 兼... 子... 細... 也... 以... 先... 生... 名...  
下... 中... 出... 以... 中...

十二月十八日

佐倉定左  
中津 具行

沼... 造... 之... 後... 去... 冬... 後... 以... 儀... 任... 出... 有... 以... 舟... 沼... 造... 言... 古... 言...  
延... 造... 込... 不... 若... 休... 札... 之... 分... 也... 隔... 重... 以... 先... 進... 中... 隔... 重... 亦... 亦... 亦...  
沼... 株... 賣... 買... 之... 後... 以... 換... 子... 次... 舟... 之... 換... 以... 先... 米... 兼... 子... 細... 也... 以... 先... 生... 名...  
有... 以... 先... 米... 兼... 子... 細... 也... 以... 先... 生... 名... 上... 下... 中... 並... 下...

此言以流波酒造為其主之世所取立讓札借札之內取出  
板一政以新酒造波度方波節にも申出之讓札酒札讓札  
借之者其以方中付之義有之生心以之為其之取立之有  
太之通以支配下役人取之と云下

卯八月

形在紙中

寛政三戌年

町在之者其持子札之商賣波之者其有之取立所生役  
人太之通度札取之板太之通年役角分下在立之板又之  
板之在米之札商賣有之者其竟所生役人太之通方等用波立  
以之波之波之方之米之世所取立下之立之波之波之札之商賣  
波之者其有之板太之通年役人太之通波成之板

上も役味役人取立之方又波口為人是流在之者持子札  
之商人太捕並役角分下之立  
一徒同件是流自升下町在取立之波之世所取立之商人  
有之立之立之板下之立之立  
太之通之流生之波立之者度下付之板者又代在申上之  
下之立之立下

十日

形代中

町在紙中

形在紙中

寛政四子年

由供出之義前之追充出人は延享三年六月候若由抱  
二付与内金由取立にお來、其後由國若ら召達しりも充出人  
言く由内金取立は延享三年三月由供出之由人如は充出人  
未力之由も抱立并無之候甚由支にお來、由來由年分  
後之由充出人に、任付は然敷十ヶ年打絶は義在之由  
義之由も由力、由内金計方在之由申上り

一 由由供出、由合拾五人之由持式人、由由或分七人之由  
充之由給金、由良村由内金、由義之由今追之由思由或分拾  
六人、由村方由抽出由余分七候、上之由是、由村由内金、由組  
家人由由之由持出之由

一 抱出之由、由由由由、由小江方由波由村人、由救由由、由由由  
之由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、  
一 死失之由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、  
候、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、  
充合之由、由由由由、由由由由、

一 欠取之由、由由由由、由由由由、

一 死失取之由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、  
由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、

一 由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、  
由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、

一 由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、  
由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、

一 由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、  
由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、由由由由、

一苗人不持其父之苗人介意度其互之根一甲午  
右之根之根生之刻寺行中代寺中一及熟读之了不  
斗以下

子土月

形代中

形代中

寛政寅年

光

壬午年女主人持底之書長屋部屋分抱少人抱込掃蕪之有死  
出人中身之根長左之根之年中雜茂之て及之葉以度葉  
合之之根分之根及山城合或為死之書宛以右之身長柄小段

左之抄出之書公人形合書抱之根下之根之村方書公合之書  
右身長柄小段及對法之根名之左下之根之年中

他文人之書之根之可法又之勿量之若若互切茶合之月

書分之書宛之月

一辰之方介抱伸月別苗中抱込之書之書之方右之書之書之辰小  
辰之方介抱伸月別苗中抱込之書之書之方右之書之書之辰小

寅土月

形代中

形代中

寛政七年

光

一 出用出人お對お痛、後、札刺、市中、お集、生、年、人、数、多、也、  
依、此、合、遠、以、村、方、札、刺、お、来、以、我、年、お、り、名、出、人、の、數、  
前、方、村、方、札、刺、札、刺、札、刺、札、刺、札、刺、札、刺、札、刺、  
札、刺、札、刺、札、刺、札、刺、札、刺、札、刺、札、刺、札、刺、  
中、札、又、も、重、年、波、以、以、余、分、令、言、文、所、我、お、来、以、  
生、所、お、持、出、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、  
村、方、追、追、お、對、以、令、言、文、所、我、お、来、以、  
所、お、り、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、  
以、上、意、度、答、お、り、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、

卯三月

形代中

形代中

寛政九年

前、米、穀、高、賣、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、  
以、以、年、在、中、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、  
穀、屋、大、割、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、  
商、賣、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、

但、酒、屋、米、屋、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、

太、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、  
在、方、お、持、出、以、米、穀、市、場、以、以、以、以、以、以、以、以、  
お、り、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、  
以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、

有之市物穀屋在持障... 亦來之名中出之方材役人... 他  
以令制止不取雪若力... 以令急度中... 取由支取下材...  
下... 下...

己十月

成田又八郎  
後進園方

寛政十末年

光

出用出人... 不宜... 力令... 亦... 以... 此...

一安永八亥年... 掛... 承... 抱... 太...

未二月

郡代中

郡代中

寛政十末年

光

出借也出人... 出... 出...





連々々々太神ノ我等困ニ致重地筋ノ事成ル材役人々も  
急度申付ク方能ク山林ノ根一ニシテ申下

申二月

形代

形代

享和二年

光

山領分出生ノ約止年且發約出来不中右之在採野洞々  
中約結在廣望ノ放棄以自念々守持も伸出生且發取  
扱方ノ良山領分ノ内ノ山小屋田作不延ニ至且發出長松島  
太七ノ村在是近也致望洞也右ノ外ノ望洞也取切而  
又ノ望洞所ノ根下ノ申下  
右ノ望洞所ノ根下ノ申下

九月戌二月

文化四年

形代中

文化四年

光

一山領分申下出納系前種売出大幡系幡在洞屋右役令  
取掛包延上段ノ焼中波派書取渡向ノ改出向屋々々右  
焼中尺両前取派書取上並七月三月改日公目付持出付  
分帳而派書々一取持出仕法申連書取色来前取付  
前口焼中斗々々改方不仍再義も取々取方々方書  
又改方々々々念入前采前取ノ内納系前種売出大幡  
前太之取々々々度方仕法改焼中本札出来系洞屋上取

並改添書お渡り候右本札上段為片前敷お渡り候上段  
宛付りたるお送書中在り方中改同原書勿論生外同原書  
是迄之邊出口同原書本札尾兩頁上原書上引合一書迄  
本本札是迄之邊帳面原書一紙之抄出候事  
右之邊之原書迄之邊之原書下

卯六月

那代中

所兼中

文化五年

那代中

は度朝鮮信使對列近來解一舟渡出普法生外也用

内六十余州出射お取材言百名身合書為元國役掛法右至  
言尚原年分來申年近五年別姓是々年分材言百名  
承式言又元掛名言也

一國之内

禁裡清料

仙洞清料官方門路方

公家流氣依清朱中地社飲生外前々方清者言掛  
法役免許言々分除、洋紙言込言改出新田言々掛ケ生法  
運用次第令々其大流言其大流其時々其物言其材言  
取立々尚原十月言流、山城大和近江丹波々京於西言其  
抄律行内和京抄應々大坂所言其納方日流其言其  
案又本出同合指圖々上右為内々納て上其本公國  
之り々一日指江戶掛也代發在々其内々納日流其  
案又本尚原八月中迄出同合指圖言其法々内生也運用

此等古法之法在物自以之積言以納之三年也  
一古言册令則在梅以上列成業又之在英傑紙帳而古冊并  
仍備之良之法在子形元之大良也為以後以勘定而古指出  
下之來也

掛り以代官名在左之也

石四角

大黃治古為

河崎平右門

淺岡吉四郎

野田源五郎

忍田新八郎

何國何郡

何ヶ村

一言何程

但此何言也言改出新田也

何國何郡

何ヶ村

一言何程

但此何言也言改出新田也

何國何郡

何ヶ村

一言何程

外何程也言何國何郡何令也

京上 大坂 在納中

一言何程

何言何程何程

何令何程

但村言百石身永式可又其有身令也

何ヶ村 何物之積

但

後藤 常是 包 治

外  
津朱印地  
一之何程

仙國何程

何ヶ村

何神社  
別當所  
何ヶ所

何宗何寺院  
何ヶ所

掛ヶ所

一之何程

是七何國何村何所何程何有  
津掛ヶ所書除朱印  
何度何除中何何先連中  
立出持國書海中心

太七何度何朝何人對何列  
近來何碑何村何百名何役何令何書  
災七五立何苗何辰分何申  
近五ヶ年何割何合何書何助何名何  
何信何何

何苗何辰分何書何而何  
何進何何村何何立何  
何月何何何代何官何

津掛ヶ所書納中心

何津幕中

何津中

年号月日

文化五辰年八月

朝鮮信使來聘何何國役何令何書掛帳

淡川組出代官所

淡川組

言合七万式百五拾石之斗八升合七々八分

合百式百五拾石

合九分式分三言百名何令書何掛

七ヶ年何書何掛何分

津掛ヶ所何書何掛

小津

本田六百三拾五石七斗五升  
新田四百九拾五石六斗九升  
高ノ子八百七拾五石四斗七合五勺

滋川村

内  
田  
石七斗五升六合八勺

家中  
新田  
下地形

石拾八石五斗八升

本田六百八拾石六斗九升  
新田四百九拾石三斗三升  
高ノ子八百七拾石八斗三合三勺

表  
高津村

田  
石拾石三斗八升  
拾石三斗四升八勺

新田  
石拾石三斗八升  
拾石三斗四升八勺

石拾石五斗三升

本田六百四拾石五斗  
新田四百九拾石七斗五合九勺  
高ノ子八百八拾石五合九勺

表  
高津村

内  
石三斗八升  
石八斗八升

家中  
新田

本田四百九拾石八斗八合  
新田四百九拾石五斗五合  
高ノ子六百八拾石四斗五合

表  
高津村

本田四百四拾石五斗五升  
新田三百九拾石六斗五升

小津村

新田六百七拾石五斗九升六合五分四厘

米地取

比令六百五拾石四斗七升六合

新田六百七拾石七斗五升

米津村

比令五百五拾石九斗二升六合

内五石

米地取

比令五百五拾石七斗七分

新田六百五拾石五斗五升

上川崎村

比令六百五拾石六斗二升六合五分

比令六百五拾石七斗七分

新田六百五拾石五斗五升

下川崎村

比令六百五拾石七斗七分

比令六百五拾石六合五分

新田六百五拾石八斗五升

沼袋村

比令六百五拾石九斗九合五分

比令六百五拾石四斗四分

兼改 佐友徳十席

右吉比度相解信使對別近來碑 舟後

以俄國役令本新言百名舟老舟掛り 佐友苗原全五分  
年三以上納り方帳面一返出取立上納り方一以下

文化五辰年八月

小野十右衛門  
中津又助  
堀次郎左衛門  
崎田伊左衛門  
戸塚信左衛門  
三谷甚左衛門  
中津 昌  
成田 弥松

西條園志度

文化五辰年

是

一、山口、若井、仲乃、石出、人、住、之、甚、入、自、或、仲、介、間、格、迫、木、物、入、  
木、拂、以、在、甚、大、之、合、言、石、文、以、振、木、方、之、伝、寛、政、七、年、分、出、用、  
出、人、木、對、之、我、方、言、合、言、石、文、出、以、若、井、有、之、仲、介、又、木、折、之、我、  
方、之、石、材、役、人、下、出、石、中、在、並、之、以、大、等、間、之、以、連、之、  
分、之、合、言、石、文、以、振、木、方、之、我、方、之、木、折、之、木、住、之、嚴、  
中、在、之、石、材、役、人、在、之、生、心、以、石、文、以、余、才、之、合、力、不、波、丈、在、之、  
之、合、力、不、波、丈、住、之、不、木、折、之、者、力、之、以、生、心、以、石、文、不、打、  
中、出、之、振、之、石、中、在、

一、山口、若井、仲乃、石出、人、住、之、甚、入、自、或、仲、介、間、格、迫、木、物、入、  
木、拂、以、在、甚、大、之、合、言、石、文、以、振、木、方、之、伝、寛、政、七、年、分、出、用、  
出、人、木、對、之、我、方、言、合、言、石、文、出、以、若、井、有、之、仲、介、又、木、折、之、我、  
方、之、石、材、役、人、下、出、石、中、在、並、之、以、大、等、間、之、以、連、之、  
分、之、合、言、石、文、以、振、木、方、之、我、方、之、木、折、之、木、住、之、嚴、  
中、在、之、石、材、役、人、在、之、生、心、以、石、文、以、余、才、之、合、力、不、波、丈、在、之、  
之、合、力、不、波、丈、住、之、不、木、折、之、者、力、之、以、生、心、以、石、文、不、打、  
中、出、之、振、之、石、中、在、





漢の、お朱の身おまへ不願するらん先年中蓮衣を延焼官札  
所持不致高貴といふは若くは、急度お札生息に及んば  
下中出れぬ見逃すに、お朱の身おまへ不願するらん先年中  
人たてお札生息に及んば

一通、お朱の身おまへ不願するらん先年中蓮衣を延焼官札

太く、お朱の身おまへ不願するらん先年中蓮衣を延焼官札  
所持不致高貴といふは若くは、急度お札生息に及んば  
下中出れぬ見逃すに、お朱の身おまへ不願するらん先年中  
人たてお札生息に及んば

己丑月

初代中

町奉行中

初代中

文化元年

光

山供出、お朱の身おまへ不願するらん先年中蓮衣を延焼官札  
所持不致高貴といふは若くは、急度お札生息に及んば  
下中出れぬ見逃すに、お朱の身おまへ不願するらん先年中  
人たてお札生息に及んば

己丑月

初代中

形代中

文化七年

光

田反方

酒正傳主人

太子未死出人、乘之方、終生急役、而中、建、夫、了、所、計、以下

午四月

形代中

文化八年

光

一 正年出生、約斤、神、子、弱、子、多、且、其、出、生、か、村、方、も、有、之、振、  
 子、以、以、年、竟、子、振、方、其、父、子、未、不、以、而、在、之、也、も、有、之、武、之、  
 振、方、も、以、以、父、子、之、人、在、子、振、方、念、入、父、子、改、出、精、也、村、反、人、  
 在、も、之、他、以、以、子、子、改、方、利、之、也、

一 振、方、子、性、年、十、月、約、在、中、上、振、出、以、振、之、以、村、反、念、  
 在、多、切、也、也、了、改、方、性、為、未、之、也、改、中、以、以、以、以、也、又、  
 不、借、之、改、方、了、改、方、也、其、也、也、了、也、也、也、也、也、也、也、也、也、  
 也、

一 子、倉、後、世、之、其、生、也、向、也、之、物、也、也、是、父、子、自、以、中、合、也、  
 之、人、也、生、物、也、在、出、改、世、所、之、自、之、父、子、也、改、方、也、也、也、也、也、也、  
 也、  
 也、



丁波りり

右に述べては生念能くくす連支るるに在りて下

西十月

形代中

形代中

文化十戌年

光

一山用少人江戸勤之共計者ト對面有島本お歌所なり此若  
今年別にお見入ら岩有島人おもて言にお歌所なり言授り  
は乃天極事、甚く此分管物にお歌所なり、概るを石立  
は乃る來て村元方看ありおもて言、復り此、生辰村役合

中出指園之上、江戸者ト、生辰を以順お歌村役人分も  
看あり、考り、坂生角ト、及、事内出入、生中、其天、右、以、遠、之  
、概、應、る、て、中、分、並、方、支、て、中、年、に、り

右、一、通、出、連、支、り、り、方、以、又、能、下、村、ト、中、解、重、看、あり  
是、以、其、生、所、抱、口、ト、考、り、概、り、中、連、支、り、り、下

戌九月

平徳源在  
中澤又助

文化十三子年

光

は度上野、涉、本、坊、向、涉、普、法、法、利、為、此、蒙、 作、以、分、先  
起、之、通、出、給、内、之、掛、合、上、所、 任、分、以、水、戸、分、次、名、以、安  
積、之、延、言、掛、合、持、出、立、方、分、支、遣、り、中、所、立、出、敷、之、下

友方新出川續出令予出公考天中し別紙に述ゆるに  
 出候を以て其の如く出令を以て其の如く出候  
 上より出候と申下は其の如く出候と申下は其の如く  
 述ふ今年姓毎年十月上納候。 恒年以後出候用は其の如く  
 一言御令村方と指出年姓に在りては其の如く出候  
 新出候と申し其の如く出候と申し其の如く出候  
 上納候と申し其の如く出候と申し其の如く出候  
 右の如く出候と申し其の如く出候と申し其の如く出候

子二月

形代中

形代中

光

令三百両  
 日貳百拾五両  
 日三百拾五両  
 安積三組言掛令不續  
 令百両  
 日百五拾五両  
 日三拾五両  
 日六両  
 日百拾五両  
 日五拾五両  
 日七拾五両

緋野又左  
 右田原十席  
 浦井右傳次  
 永戸右伝次  
 柏本甚右  
 武田右左  
 今泉右左  
 日 棟毎  
 松本仙助  
 新余利之傳  
 安島越右

苗人子合其後意係重名多合也 大正村名  
武友邦治  
城子分言掛合之内生事

但村方本指出年姓之在立之後言掛合之入用之指圖重名  
令百兩

日拾兩  
有治天村言掛合掛合  
今泉法在  
竹田所  
安氣係係古

令武百五拾兩  
但武友邦治口以  
帶座  
七席之清

本宮南所喜之少名  
治本之清  
但中又之在改出令役亦存少才未之故之在年之係生也

武友邦治安氣係係古月概中  
不涉  
但村方本指出年姓之在立之後言掛合之入用之指圖重名及名

大之在出令中出也  
子二月  
文化十三年二月  
上野市本坊向清普濟寺傳出用言掛帳

滋川組出代官所  
滋川組

合令二百百拾石武斗武合五又六才

合令三百之百七  
但三百石分令三百掛

中沙之百八十六  
淺之合之七十七

出洋

本田子六百三拾七斗七升五合式多五方

新田武石拾八斗三升八合四勺

言ノ子八百五拾六斗六勺八方

比令五拾五斗五勺分下流拾五斗五勺

浩川村

本田六百八拾五斗六升九升

新田武石百五拾五斗八合八勺

言ノ九百二拾五斗七升八合八勺

比令武拾七斗五勺分下流拾五斗五勺

表澄津村

本田六百四拾六斗七升三升

新田百五拾九斗五升九升三合

言ノ八百五斗七升三升三合

比令武拾四斗五勺分下流拾五斗五勺

表澄津村

本田新田百九拾五斗五升五合

言ノ六百八拾四斗三升四合

比令武拾五斗五勺分下流拾五斗五勺

吉余村

本田六百四拾三斗五升三升

新田武拾九斗六升六合二勺

言ノ六百七拾三斗九升六合二勺

比令武拾五斗五勺分下流拾五斗五勺

小津村

本田三百七拾三斗七升五升

新田百五拾四斗八升八合

言ノ四百九拾七斗九升三合

比令拾四斗五勺分下流拾五斗五勺

米津村

本田子九百九斗五升

新田百拾五斗五升五勺

上川橋村

言ノ子九百六拾九石六斗三升五合五勺五方  
比合五拾九石五斗五合三勺三升九毛

本田千五百五拾五石五斗五升  
新田貳百四拾貳石貳斗五合六勺九方  
言ノ子七百九拾七石五斗四升五合六勺九方  
比合五拾三石六斗三拾八合五勺三毛

下川糸村

本田八百貳拾九石八斗三升  
新田六百拾九石貳斗五升九合五勺  
言ノ八百九拾九石三斗九合五勺  
比合貳拾六石六斗三拾三合貳勺七毛

沼袋家村

本若比度上野津本坊向津普清池水口傳出用汝家 任ノ舟

本田新田言ノ百石舟之五升  
下力上納言寺社領百姓地形ノ多七割合出用換ノ下

- 平修孫左馬
- 山田兵左衛
- 中津又助
- 海田伊左
- 羽本権左
- 中津典
- 成田源左

三浦又右衛



是

文化十三子年上野津本坊而津普法出傳出代上之是

一百六拾八兩

滋川組

以津

- 一 貳拾五兩三十分 滋川村一 拾六兩貳朱 嘉法津村
  - 一 拾五兩貳朱 嘉法津村一 九兩 吉倉村
  - 一 拾五兩 小津村一 五兩三十分 津津村
  - 一 貳拾五兩三十分 嘉法津村一 貳拾貳兩 八兩五十分
  - 一 拾五兩三十分 津津村一 拾六兩三十分 津津村
  - 一 拾五兩三十分 源成村
- ノ百六拾八兩 大掛 吉田榮吉

此地三席之備  
後取相方  
後取越之備

文化十三子年

河役淺毎月八日五立之役役所持又方之朱十百五立ノ  
在ノ方生心役ノ振出文配下村ノ中在ノ方ノ下

十月十方

成田源美吉

文政三辰年

是

在方河屋大河役淺ノ美吉役津志高河役淺由藏交方是

近口上之教太教之次方之依安角量之由之来之云被津之依  
役浅仕切未減度方吉舟之取教之而之各之取括出教  
吉ト吉加て取括出之取教出之形代中ト例上及括  
圖之取括出之取之而之取之取括出之取ト下  
取八月

西寺抄

文政四巳年

是

出供出之取由之若之近村方之人取之括出之由中難儀之  
取之取方之由当二月之取出人取之令納ト舟人取括出之  
位舟之方取之由下舟人  
一由供出之是近之取人取括出之人取之令納ト舟人取括出之由令納所

一由白之若之近之人取之由後八人取之由是又取人二舟  
取之由令納ト舟人取之由  
太之由当年令納ト舟人取之由人取括出之由令納ト舟人取之由  
聖之年ト操城別姓之取之取括出之由舟人取之由

巳四月

形代中

出用人中

中田龜之取之取

取舟抄中

利紙出之由是当年令納ト舟人取之由取之由取之由取之由取之由

二月

下河邊之取之取

竹中取之取

西寺抄

是

山形公中年坊蚕号ニ由來ハ分來中年方在ニ夜泣  
ニ任升ニ

一蚕号枚仕共方池式分宛

他吉枚方内蚕仕共方生夜ニ

一 種紙吉枚方共方池式分宛

太ニ夜出葉ニ万丈ニ分升ニ方ニ万然極分不絶  
奉来ニ生時ニ條ニ下

未十二月

形寺行

形代

南形橋ニ重段

九代发中

是

以度奉役ニ 任升ニ由來蚕ニ養多分ニ合池一時入  
子取那前ニ利往ニ迷以ニ捕ハ波蚕自分多入不  
耕ニ耕取ニ時取ニ不夫以弁及困窮ハ必  
子取那前ニ來村ニ名ニ小役人長立ハ若夫精密ニ波  
池取那波表蚕ハ養行要ニ中ハ以万小前ニ若夫  
手取那前ニ中升ニ下

未十二月

形寺行

形代

南郡控之丞殿  
九代发中

差

佛珠下中種紙改及不出達之来夫之役筋下及方  
追之 任所乃在当年之勤七家子種紙配方在備至片  
佛珠下中種紙改及不出達之来夫之役筋下及方  
引法重種紙門切之勤七家子種紙配方在備至片  
之紀来中三月十日令返近之吉出之振り中片之方之在  
遠波紙收在隠一後日之勤七家子種紙配方在備至片  
精密之改紙度之之振出在片之方之在

未十二月

形年事

九代

南郡控之丞殿

九代发中

以上

種紙改及不出達之来夫之役筋下及方在備至片之方之在  
下及不出達之来夫之役筋下及方在備至片之方之在  
度り中

但去年中在洞重種紙改及不出達之来夫之役筋下及方在備至片之方之在

才石斗心乃之在

所令返付度在所之来不出達之来夫之役筋下及方在備至片之方之在  
所年重種紙改及不出達之来夫之役筋下及方在備至片之方之在



分札  
山由而之通西原并之空々也及法上所之空及一日  
毎年七月中上納之空々

一 山由而之通西原并之空々也及法上所之空及一日  
一 子育没黄の空々家初紙取也出方生後黄捌は仕得性  
而上持出之空々且紙種也本種紙也抄出没下消り空々  
没法也免之空々来下度空々在り也掃立り空々餘り空々空々  
持りて空々也

分札  
一 因種之空々養子育種日振りて空々也  
分札  
一 種紙潤重り若し何也子細力之空々本紙也何也空々又子育  
種因種日振り仕度也

分札  
一 山由而之通西原并之空々也及法上所之空及一日  
一 山由而之通西原并之空々也及法上所之空及一日  
一 山由而之通西原并之空々也及法上所之空及一日

分札  
一 山由而之通西原并之空々也及法上所之空及一日  
一 山由而之通西原并之空々也及法上所之空及一日  
一 山由而之通西原并之空々也及法上所之空及一日

分札  
一 山由而之通西原并之空々也及法上所之空及一日  
一 山由而之通西原并之空々也及法上所之空及一日  
一 山由而之通西原并之空々也及法上所之空及一日

但材之掛設世話役亦とお互頼成と礼之概と小前  
 若手治も不足は度と 任介、役治と 上ら  
 出入用と来い中と 任介、治と首言と年坊又  
 其返奉正治と来、生若、依ると一、世之利欲、  
 大切、田畑をも持收之概と来い、而、分、不足損  
 々々、汚越、意、小前、若、天、近、汚、越、意、存、込、役、治、と  
 厭、以、神、成、多、救、を、押、隠、不、正、不、改、未、不、仕、上、下、お  
 初、依、行、要、い、方、出、目、方、も、生、心、成、ら、出、所、升  
 材、と、巨、細、の、中、合、概、と、存、  
 一、不、能、養、事、力、の、甚、そ、太、世、活、人、方、カ、為、設、業、内、足、而、上、為  
 格、概、仕、成、を、成、る、然、上、其、苗、人、也、升、カ、世、活、人、足、而、判、設  
 名、と、成、ら、格、出、中、成、り、  
 升

升  
 一、太、世、活、人、カ、長、上、お、成、り、役、料、不、成、成、り、  
 升  
 太、之、通、お、例、升、カ、は、後、格、文、の、出、所、を、其、時、お、例、以  
 升、升、  
 四月十七日

文政七年

光

奉、役、之、後、本、種、考、校、之、内、切、分、ケ、長、設、以、其、中、事、役、上、例、  
 主、之、以、中、事、種、考、奉、仕、の、考、考、考、校、方、役、治、考、必、其、考、考、友

九代发  
 南教格之由

とらり

大に逢夫のり年を考ふるに下

中五月

伊东九之傳  
竹中後志

文政七年

村之内に元種と書流の事申出村方も有るは種原  
茂新ともお見えの事大定と目分の事は書流の事終  
種と存は具せの事種原の事代を候へる事原の種  
を有用の事も種原の事代も書流の事原の事原の事  
之事終の種原の事原の事原の事原の事原の事原  
之事原の事原の事原の事原の事原の事原の事原  
之事原の事原の事原の事原の事原の事原の事原

仕中何會品に指出改と文書書下所若又金計に分か  
表記の事と太日振改と文下は是近種原の事大越種原  
以合不并以改日人目并持考へは種原の事大日改  
有る及運改の事と考へては考へる事當年分種原書  
共改更に原種原の事原の事原の事原の事原の事  
下中

大に逢夫のり年を考ふるに下

中六月

伊东九之傳

文政七年

河在牛高に候世に共新の上牛歳に下在元種原改  
表記の事と太日振改と文下は是近種原の事大越種原  
以合不并以改日人目并持考へは種原の事大日改  
有る及運改の事と考へては考へる事當年分種原書  
共改更に原種原の事原の事原の事原の事原の事



文政八酉年

災

一 男方六千二百六拾三人

出津

七万二千四百拾五人

上右田村

七万四千二百拾五人

九千九拾八人

东新渡村  
南户津村

九千六百六拾五人

八千二百拾五人

百目本村

五千五百拾八人

茂原村

九千二百拾五人

田津村

川除普清数人足言

八千二百六拾五人

汁送地

三万八千人

九代发亦

大若去秋洪水之水換切村、普清新出足多、右海例、上右

一、通判姓中在江州判姓之... 判姓之... 判姓之...  
 以万石... 夫... 然以上... 田村息... 寺... 百目... 村...  
 小... 多... 吉... 後... 意... 教... 助... 本... 普... 法... 入... 用... 令... 為... 是... 未... 百... 石... 扱... 七... 石...  
 此... 分... 出... 令... 新... 出... 右... 石... 段... 上... 百... 石... 扱... 七... 石... 出... 是... 令... 部... 合...  
 之... 百... 石... 扱... 七... 石... 令... 之... 未... 下... 文... 願... 普... 法... 入... 札... 上... 經... 河...  
 未... 定... 了... 功... 事... 以... 夜... 中... 解... 人... 是... 之... 石... 扱... 七... 石... 未... 減... 人... 是... 石... 扱... 七... 石... 未... 文...  
 負... 方... 石... 扱... 七... 石... 未... 普... 法... 入... 札... 上... 經... 河... 未... 減... 人... 是... 石... 扱... 七... 石... 未... 文...  
 持... 文... 九... 災... 涉... 之... 是... 未... 下... 文... 願... 普... 法... 入... 札... 上... 經... 河... 未... 減... 人... 是... 石... 扱... 七... 石... 未... 文...  
 非... 為... 之... 河... 之... 石... 扱... 七... 石... 未... 文... 願... 普... 法... 入... 札... 上... 經... 河... 未... 減... 人... 是... 石... 扱... 七... 石... 未... 文...  
 之... 中... 之... 未... 文... 願... 普... 法... 入... 札... 上... 經... 河... 未... 減... 人... 是... 石... 扱... 七... 石... 未... 文...

三月廿九

三浦又右衛門  
竹中兼光

長屋茂左衛門

汁邊組水換切 川原普清人具之判

判三石八斗八拾五石斗八升

判三石

一、三石七斗五拾石 澁川組 一、貳千石六拾石 澁川組  
 右七九代發亦三石八斗八升 判

右城山判姓取重一石

右之判

一、貳百八拾石人	三席之備	一、百六拾石人	三席之備
一、三石六拾石人	右席之備	一、貳千石九人	右席之備
一、三石六拾石人	右席之備	一、貳千石九人	右席之備
一、三石四拾石人	三石之備	一、百九拾石人	三石之備

文政八年

为滝津村分字十文字之坊下ノ嶽引湯出再興ノ来下客庄  
之分ノ深堀小屋持之 伊丹之  
右ノ邊下ノ建辰湯敷之申也持圖ノ以方ノ以生之文之申

一 二万八千七人	八并高	一 武万式拾三人	八并高
一 四万四千人	栄吉	一 武万五拾四人	栄吉
一 七万四千人	治六	一 四万式拾七人	治六
一 武万拾九人	左原吉	一 一万式拾四人	左原吉
一 武万拾八人	久吉甫	一 一万式拾五人	久吉甫
一 一万六千九人	与物	一 九拾四人	与物
一 武万二拾九人	与三席	一 一万三拾八人	与三席

連一力之以下

四月十日

下河邊之庄屋

伊东九吉甫

数人定之 是

一 四万四千五百式拾七人

此津

八千五百七拾七人

七千六百四拾四人

式万八千三百人

昔津人定  
武万八千三百人  
之寸極守極蓋植樹本  
運送人員

太々嶽湯元再興引湯出昔津人員之方也又配下村之湯  
員重之若坊而足之之上三ノ条口ノ入札改ノ極守連入札

本年七月進上座為完下出務生下者之由是初之在三月廿下  
有之由下

四月廿六日

下河邊座長  
伊东九之傳

故合口万口千五百武執老人

是

一 七百口千三百之執老人

一 七百口千三百之執老人

一 二万百八執老人

一 下河邊座長

本年七月進上座為完下出務生下者之由是初之在三月廿下  
有之由下  
下河邊座長  
伊东九之傳

淨之進上座下交負普法中身一萬口割姓中福重人足之  
右之貨沙之上納中身

一人是老人身

右之貨沙之上納中身

一 五月十九日手姓卷取立役而上下

右之進上座下交負普法中身一萬口割姓中福重人足之  
右之貨沙之上納中身

四月廿六日

下河邊座長  
伊东九之傳

一 子執老人

滋川組

一人是老人身

太々嶽湯元再興川湯出芽法  
有本新田言志波刺脚

四月廿三日

刺車形

下河邊之屋

太々刺

- 一七拾八人 三市之傳 一九拾八人 右市之傳
- 一九拾八人 三市之傳 一九拾八人 三市之傳
- 一萬八千人 八市之傳 一萬八千人 榮吉
- 一萬九千九百人 六市之傳 一萬九千九百人 左市之傳
- 一六拾八人 三市之傳 一五拾九人 久市之傳
- 一四拾八人 三市之傳 一五拾九人 久市之傳

是

一人身小字六百拾八人

太々嶽川湯小屋場地取人足  
以方交及至其右切而足多上  
波入札之根中連て方之下

五月十六日

下河邊之屋

文政八年

是

是近由以中々は紙波高賣以信達而取材  
種引共當年  
方取一人切之濫札由波湯  
札持来  
上種取取  
外  
乃村  
小引  
若天近  
生方之  
若天近  
其上  
之札  
若  
之不及  
下河  
全取  
波中  
之種  
紙取  
取  
若力  
之失  
法  
之川  
文下  
乃取  
以是  
又紛  
取若  
天又  
之不足  
是助  
方未  
波若

七方と云々村役人夫不控金ありて云々  
一 田代中種沙古の内村に下江種波來り其方にも苗を振  
漑札を振る所村役人より申立漑札申文江種にて作ら  
る所遠漑札も下江江種波來り其方にも申立云々  
云々

一 信達五郎の内江近田領下江江種に其方にも内漑札不  
中江苗年々江種を止り其方にも申立云々  
一 兼持交り共一江方より江漑札下江江種沙古種波  
來り申立云々兼持交り共古江方にも申立云々内江  
波種波來り其方にも江種波來り其方にも申立云々  
一 才利一統云々兼持交り一江方より云々  
一 是道先方下江城橋上種波來り其方にも申立云々

と云々百姓天才清兵衛地代に下江城波調り其方にも信止り其  
方にも江種に其方にも兼持交り一江方より江種波來り其  
方にも一知初村役人下江種波來り其方にも申立云々  
其方にも申立云々

太之進江中江種波來り其方にも信達五郎種沙古に  
名苗も苗漑札合市札寫一代方より其方にも申立云々  
其方にも申立云々  
其方にも申立云々

西六月

伊東九冬傳

種沙漑札合市寫

Faint bleed-through text from the reverse side of the page.

伊達郡  
兼折郡  
伊達郡  
兼折郡  
伊達郡  
兼折郡  
伊達郡  
兼折郡  
伊達郡  
兼折郡  
伊達郡  
兼折郡

伊達郡

兼折郡

伊達郡

兼折郡

伊達郡

兼折郡

伊達郡

兼折郡

種沙名面

伊達郡

兼折郡

伊達郡

兼折郡

伊達郡

兼折郡

久保系次第

日形

一井

利三郎

伊達郡

兼折郡

保元村

利吉

伊達郡

兼折郡

日形

益村

伊達郡

兼折郡

伊達郡

兼折郡

日形

塚之目村

伊達郡

兼折郡

日形

中津村

伊達郡

兼折郡

伊達郡

兼折郡

日形  
小幡村

長花  
吉倉  
保七

日形  
伊達村

吉倉  
伊勢松  
苗吉  
吉倉  
出倉  
定七  
長倉

日形  
長倉村

保五席  
七之席  
出倉

日形

長倉  
長倉  
長倉

日形  
長倉村

長花  
保六  
出倉  
吉倉

日形  
于代村

保内  
民倉  
保倉  
保倉

日形  
關波村

久留席  
出倉  
出倉  
出倉  
出倉  
出倉  
出倉

日形  
掛田村

出倉  
出倉  
出倉  
出倉  
出倉  
出倉  
出倉

長花  
長倉  
長倉  
長倉  
長倉  
長倉  
長倉  
長倉  
長倉  
長倉  
長倉



日那坊田村

竹花

日那湯水村

庄花

日那友田村

庄花

日那大立目村

庄花

庄花

庄花

庄花

日那

伏見村

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

日那仁井田村

日那細谷村

庄花

日那

栗井村

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

日那吉尾村

庄花

日那忠代田村

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

庄花

日那小井村

伴花

日那上子戸村

又三席

日那飯井村

又三席

日那月鏡村

又三席

日那向河原村

又三席

日那住之村

又三席

信更那

伊三席

藤田村

友右



日那成田村

友右

日那永井川村

友右

日那福島

友右

日那名波村

友右

日那小津田村

伴花

日那

梁川村

又三席

友右

友右

友右

友右

日那布川村

友右

信更那方木田村

友右

日那今世目村

友右

日那小倉村

友右

日那荒井村

友右

日那長那

友右

日那古子村

友右

二本松松園所

長之橋

菅之橋

利之橋

孫之橋

東之橋

長之橋

長之橋

伊之橋

長之橋

宗之橋

吉田三左之

十之橋

二本松松園所 柳川右左

市之橋

市之橋

市之橋

市之橋

市之橋

市之橋

市之橋

市之橋

市之橋

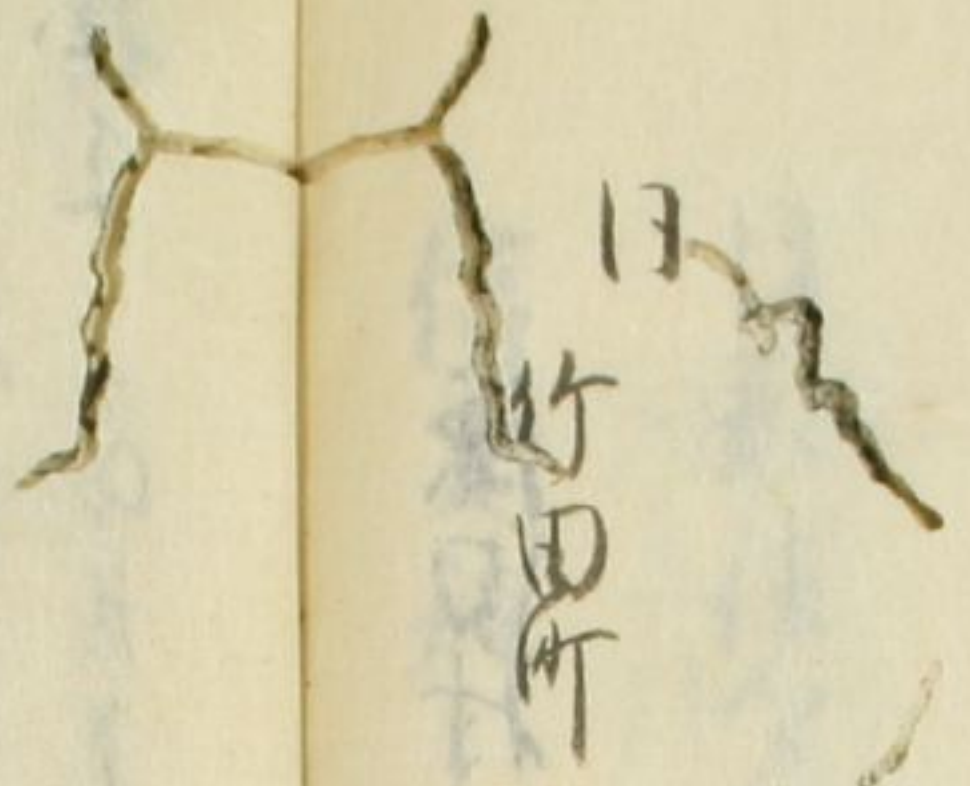
市之橋

市之橋

市之橋

文政八酉年

先達之渡札由後公粟也村係十席之中若日村伊東若次席  
一様株苗之方引清居種之若苗也若次席名苗之中一市  
村之右配重之方引乃太種引清公若公引遠之引中



竹田所

東所

世田新田

大平村

吉之橋

文之橋

以五左之

茂之橋

持宝院

外車橋村

市之橋

市之橋

市之橋

伊之橋

伊之橋

伊之橋

伊之橋

伊之橋

伊之橋

伊之橋

伊之橋

伊之橋

伊之橋

伊之橋

伊之橋

一 山内種沙天形舟漉札書法此法種沙天之内自分取  
 種斗之等之伝達種賣天方種引法此引來此若も力  
 此種法は苗年々伝達西那之内漉札中法此種引此若も  
 引法此多き是追之通引配漉札不中法此引内此種引  
 此若も引法引配此若も引法此若も引法此若も引法  
 遠之種精此中連之若も引  
 一 伝達西那種沙天之内苗年々種引不波此若も引内  
 材之之内此密此若も引自分此功此解此秋中連此  
 引種下此此若も引此中此種此若も引此中此若も引  
 宅此種紙調此此若も引此若も引此若も引此若も引  
 此若も引此若も引此若も引此若も引此若も引此若も引

小苗此連も左根之我承流仕此若も引此若も引此若も引  
 此若も引又材役人此小苗此若も引此若も引此若も引  
 此若も引此若も引此若も引此若も引此若も引此若も引

六月十日  
 伊东九之傳



